

J. A. C. E. T.

社団法人

日本臨床工学技士会会誌

Journal of Japan Association for Clinical Engineering Technologists

2011
No.42

(社) 日本臨床工学技士会

第21回日本臨床工学会抄録集



第21回日本臨床工学会及び

平成23年度社団法人日本臨床工学技士会総会

テーマ『臨床工学技術の伝承 - 未来へのアプローチ - 』

会 期：平成23年5月21日（土）～22日（日）

会 場：別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ

学会長：大石 義英（大分市医師会立アルメイダ病院）

主 催：社団法人 日本臨床工学技士会・社団法人 大分県臨床工学技士会

後 援：厚生労働省

大分県

大分市

別府市

社団法人 大分県医師会

社団法人 大分市医師会

社団法人 別府市医師会

社団法人 大分県薬剤師会

一般社団法人 大分県病院協会

大分県医療ソーシャルワーカー協会

大分県言語聴覚士会

社団法人 大分県栄養士会

社団法人 大分県放射線技師会

社団法人 大分県看護協会

社団法人 大分県臨床検査技師会

社団法人 大分県理学療法士協会

一般社団法人 大分県歯科衛生士会

社団法人 大分県作業療法協会

社団法人 日本医師会

日本移植学会

日本医療機器学会

特定非営利活動法人 日本医工学治療学会

一般社団法人 日本医療機器工業会

日本医療器材工業会

日本医療機器産業連合会

日本呼吸療法医学会

日本手術医学会

日本心臓病学会

一般社団法人 日本人工臓器学会

日本腎不全看護学会

日本臨床麻酔学会

社団法人 全国腎臓病協議会

社団法人 全日本病院協会

社団法人 日本栄養士会

社団法人 日本看護協会

社団法人 日本呼吸器学会

社団法人 日本循環器学会

社団法人 日本腎臓学会

社団法人 日本生体医工学学会

社団法人 日本臓器移植ネットワーク

社団法人 日本透析医会

社団法人 日本透析医学会

社団法人 日本泌尿器科学会

社団法人 日本放射線技師会

社団法人 日本麻酔科学会

社団法人 日本理学療法士協会

社団法人 日本臨床衛生検査技師会

社団法人 大阪府看護協会

社団法人 電子情報技術産業協会

特定非営利活動法人 日本胸部外科学会

特定非営利活動法人 日本心臓血管外科学会

特定非営利活動法人 日本不整脈学会

一般社団法人 日本アフェレシス学会

一般社団法人 日本救急医学会

一般社団法人 日本高気圧環境・潜水医学会

一般社団法人 日本集中治療医学会

財団法人 医療機器センター

公益財団法人 国際医療技術財団

日本体外循環技術医学会

日本臨床工学技士教育施設協議会

順不同

総 会：平成23年5月22日（日）11：00～12：00

ビーコンプラザB1F フィルハーモニアホール

第21回日本臨床工学会

学会事務局：大分市医師会立アルメイダ病院 臨床工学室内 担当：高畑 智浩

〒870 1195 大分県大分市大字宮崎1509 2

TEL：097 543 7285 FAX：097 544 9014

E-mail：jacet21@midas-net.co.jp

第21回日本臨床工学会実行委員

学 会 長：大石 義英（大分市医師会立アルメイダ病院）

副 学 会 長：小野 信行（医療法人誠医会 松山医院大分腎臓内科）

実行委員長：小川 一（医療法人聡明会 児玉病院）

学術委員長：垣迫 浩昭（医療法人社団正央会 古城循環器クリニック）

事務局 長：高畑 智浩（大分市医師会立アルメイダ病院）

平成23年度社団法人日本臨床工学技士会総会

会 期 平成23年5月22日(日)

時 間 11:00~12:00

会 場 ビーコンプラザ
B1F フィルハーモニアホール

「第21回日本臨床工学会」および 「平成23年度社団法人日本臨床工学技士会総会」の 開催にあたり

社団法人日本臨床工学技士会 会長
川崎 忠行

会員各位

第21回の日本臨床工学会および平成23年度総会が、平成23年5月21日(土)、22日(日)に、別府にて大石義英学会長の下に大分県臨床工学技士会役員の皆様方のご尽力を頂き開催される運びとなりお礼申し上げます。

また、平成23年3月11日に発生しました東北・関東大震災により多数の尊い人命が失われましたこと、ご冥福をお祈り致しますと共に被災された方々にも心よりお見舞い申し上げます。

この大震災に対して、当会では災害対策システム委員会森上委員長を中心に、(社)日本透析医学会の災害ネットワークと連携し、被災情報の情報収集、そしてボランティア派遣など積極的に対応しております。

会員各位の総力を結集して、被災地域の支援をお願い申し上げます。

平成22年度は当会設立20周年という節目の年として、横浜学会や20周年記念講演会や意見交換会を成功裏に開催することができました。

また、長年の重要課題として取り組んでまいりました、臨床工学技士業務指針の見直しについて、厚生労働省医政局医事課から臨床工学技士制度施行から20年以上が経過し、十分に制度が成熟した現状においては、職能団体や関係学会の自主的な取組によって、医療技術の高度化等に対応しながら適切な業務実施が確保されるべきであるとして平成22年11月1日付けで当該業務指針が廃止となりました。そして今後は当会及び関係学会等で構成する臨床工学合同委員会が策定した「臨床工学技士基本業務指針2010」を運用することとなりました。更に人工呼吸器使用時の、痰の吸引や留置カテーテルからの採血も人工呼吸器の操作に含まれるものとの法令解釈が示され臨床工学技士の行える行為となりました。

今後は「臨床工学技士基本業務指針2010」に示された新たな業務領域として心・血管カテーテル業務、ペースメーカー業務、植込み型除細動器業務などが追加され、これらの知識や技能の教育として卒前、卒後教育の充実を図らなければなりません。

「臨床工学技士基本業務指針2010」を適正に運用することが当会の大きな社会的役割となります、このことが21世紀の輝ける職種となる基本であります。

昨年の総会においてご賛同頂きました、公益法人改革による、公益社団法人へ向けて、当会の組織形態を代議員制に移行し、公益社団法人申請を推し進める年です。この公益社団法人の認可のハードルは非常に高く、また認可後も政府の管理が厳しいものとなりますが、今後、臨床工学の発展のための基盤として避けて通ることはできません。

臨床工学の更なる高揚を図り、国民医療に貢献するためには、臨床工学教育基金や研修センターの創設など積極的な事業展開が必要であります。この観点からも公益社団法人化を推し進めるため各位のご支援をお願いする次第です。

今回の学会のテーマは「臨床工学技術の伝承 ～未来へのアプローチ～」であり、20年間の活動実績が育んだ臨床工学技術を次世代に伝え、更に未来を創造するフロンティア精神につなげる学会となると確信します。

各位におかれましては万障お繰り合わせの上、多数のご参加をお待ち申し上げます。

第21回日本臨床工学会開催のご挨拶

学会長 大石 義英
(社団法人 大分県臨床工学技士会)

平成23年3月11日東北・関東地区において未曾有の東日本大震災が起きました。震災に遭われ、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り致しますとともに、被災者の方々に心よりお見舞い申し上げます。一人でも多くの方のご無事と一日も早い被災地の復興を祈念申し上げます。

会員各位におかれましては、社団法人日本臨床工学技士会・社団法人大分県臨床工学技士会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

第21回日本臨床工学会および平成23年度社団法人日本臨床工学技士会総会を平成23年5月21日(土)、22日(日)に別府国際コンベンションセンター「B Con Plaza」(大分県別府市)において開催するにあたり一言ご挨拶申し上げます。

学会開催まで、あと僅かとなって参りましたが、実行委員一同は会員各位の記憶に残る学会にしようとして鋭意努力しております。首都圏に比べ若干交通の便は悪いですが、温泉の源泉数、湧出量日本一の別府八湯へ皆様のお越しを心よりお待ちしております。

さて、本学会のテーマは、「臨床工学技術の伝承～未来へのアプローチ～」と致しました。臨床工学技士法が制定され20余年が経過し、創設期の臨床工学技士の年齢が還暦前後となり、第1線を退く方も徐々に増えて参りました。先輩臨床工学技士が今まで培った技術を後輩に伝え、継承していくことが臨床工学技術の発展に重要であり、それが輝ける未来の臨床工学技士像へ通じると考え、このテーマと致しました。

なお、今年から、本学会へ厚生労働省から「後援名義使用許可」が平成22年12月9日付けで発出され、応募演題も一般演題337演題と過去最高の応募数となり、実行委員一同、開催に向けて全力を傾倒しております。

招聘講演に、大分大学理事・副学長の藤岡利生先生のご高配により、中国から北京首都医科大学教授のWei WANG先生に「Current status of Clinical Engineering Technology in China」と題してお話し頂けることが急遽決まりました。また、特別講演、教育講演にはご高名なお二人の先生、昭和大学医学部教授の秋澤忠男先生並びに千葉大学名誉教授の平澤博之先生に御講演頂くこととなり、会員各位の日常業務に役立てると信じております。そして、市民公開講座1は、東海大学海洋学部教授の大石友彦先生に「地球温暖化の知られざる側面」の御講演を、市民公開講座2は、「東九州メディカルバレー構想の取組」として、大分県商工労働部長の山本和徳先生と大分大学医学部長の野口隆之先生の御講演をお願いしております。

主要演題は、パネルディスカッション1、シンポジウム3、ワークショップ10を数え、日常業務に役立てるような多彩な企画をしております。これらの企画にご協力頂いた関係各位並びに御講演頂く皆様にこの場をお借りして御礼申し上げます。

文末になりましたが、本学会開催にあたり、ご支援・ご協力を賜りました多くの関連団体・企業および賛助会員関係各位と社団法人日本臨床工学技士会理事・各委員会委員、各都道府県臨床工学技士会役員・会員、臨床工学技士九州連絡協議会関係各位のご厚情に深く感謝申し上げます。

交通のご案内



[アクセス]

JR 日豊本線 別府駅より

- ・徒歩15分(西へ1.3km)
- ・路線バス 運賃160円/約5分
JR 別府駅西口 ビーコンプラザ前
[JR 別府駅西口からの路線バス行先番号]
扇山団地【3】、スギノイバレス(観海寺)【8】、柚の木【33】、塚【34】、湯布院【36】、くじゅう/牧の戸峠【37】
(路線バスお問合せ: 榊亀の井バス TEL0977 23 0141)

大分空港より

- ・空港特急バス「エアライナー」
運賃 片道1,450円 往復2,500円
大分空港 別府北浜 約35分
別府北浜よりタクシーで会場まで約10分
JR 別府駅に停車するバスもございます。
(エアライナーお問合せ: TEL 097 534 7455)

大分自動車道(別府インターより)

- ・車で約10分

別府国際観光港より

- ・ビーコンプラザまでタクシーで約20分
- ・JR 別府駅までタクシーで約10分
- ・JR 別府駅までバスで約15分

福岡空港より

- ・高速バス「とよのくに号」
運賃 片道3,100円 往復5,500円
福岡空港 別府北浜 約2時間
別府北浜よりタクシーで会場まで約10分
(高速バスお問合せ: TEL 0120 489 939)

学会参加者専用シャトルバス運行のご案内

別府駅および別府北浜バス停と会場(ビーコンプラザ)間を輸送する本学会参加者専用のシャトルバスを運行します。ご利用ください。

運行予定時間: 5月21日(土)午前中

5月22日(日)午後

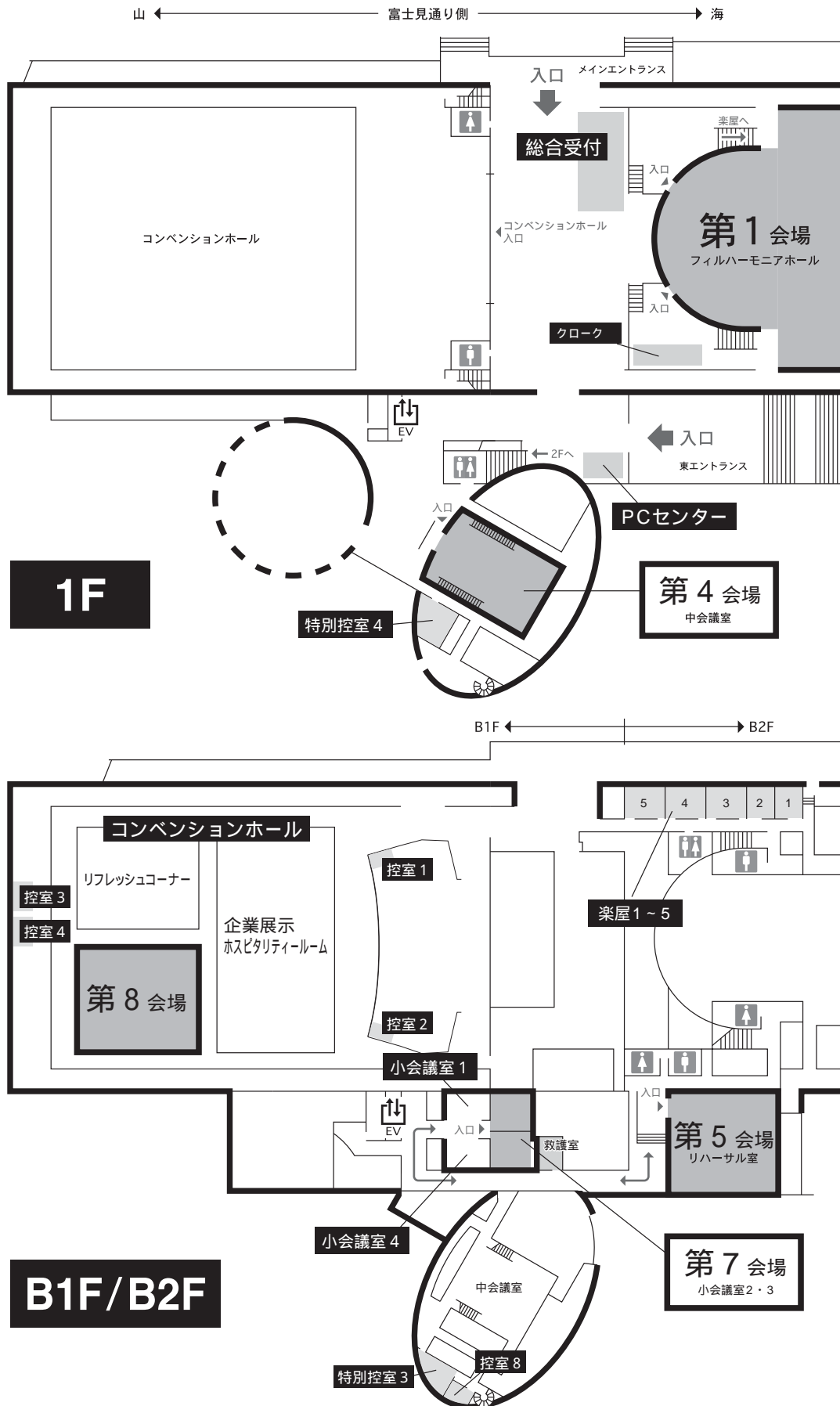
詳細は学会 web サイトをご確認ください。

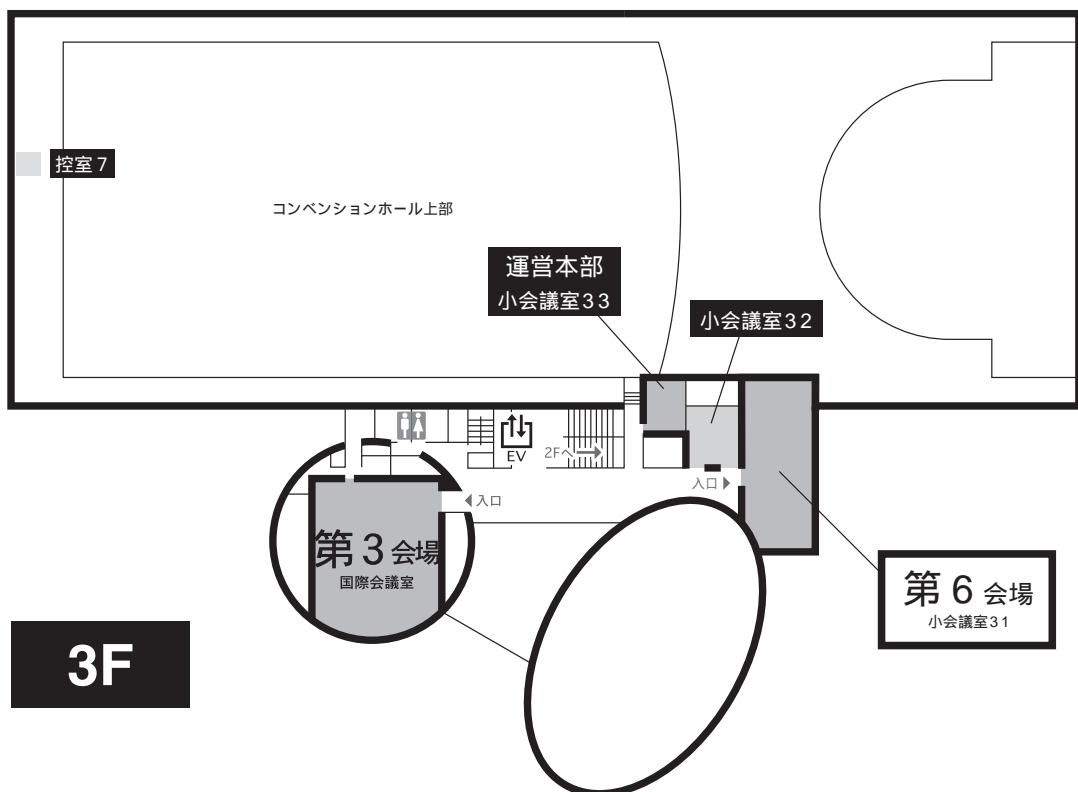
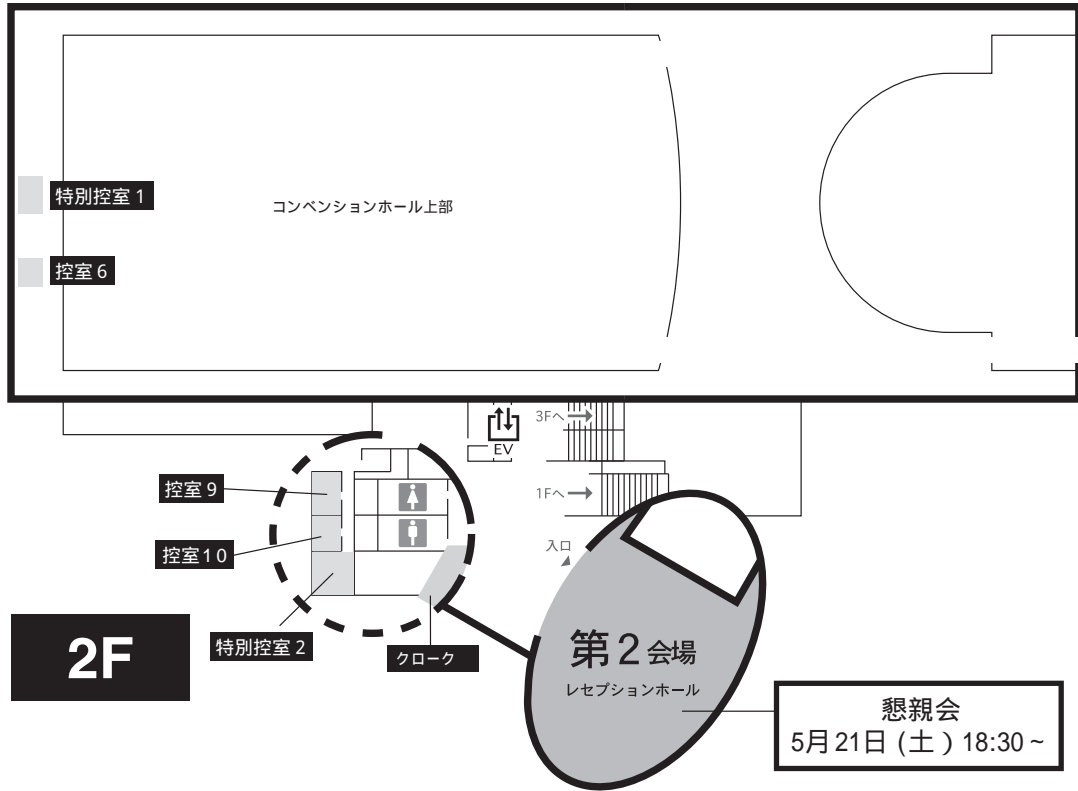
駐車場の案内



駐車場名		料金
A	地下駐車場	1時間無料 以後1時間につき100円
B	野口原駐車場	無料
C	文化ゾーン臨時駐車場	無料
D	別府公園東駐車場	1時間無料 以後1時間につき105円/10円未満切捨て

会場のご案内





参加者へのご案内とお願い

会期・会場のご案内

会期：平成23年5月21日(土)～5月22日(日)

会場：別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ

〒874 0828 大分県別府市山の手町12-1

URL：http://www.b-conplaza.jp

TEL：0977 26 7111

参加受付

参加受付場所：1F エントランスホール

第1日目 5月21日(土) 受付時間 8:00～18:00

第2日目 5月22日(日) 受付時間 8:00～14:30

参加費

正会員 8,000円

非会員 12,000円

学生 2,000円

* 市民公開講座は参加費不要です。

* 抄録集は学会当日に受付にて1部1,000円にて販売しております。

* 受付を円滑にする為、本誌に綴じこんだ「参加登録書」を事前にご記入の上「総合受付」までご持参ください。

懇親会

日時：5月21日(土) 18:30～20:00 予定

会場：2F レセプションホール(第2会場)

会費：5,000円

定員：250名

* 懇親会の受付は5月21日(土) 総合受付(1F エントランスホール)にて8:00より開始いたします。定員となり次第締切りとさせていただきますので予めご了承ください。

駐車場

会場の駐車場をご利用下さい。(P.9 参照)

クローク

クロークは次の2か所にご用意しています。貴重品、機械製品(PC等)はお預りできませんのでご了承ください。

クローク 第1会場(B1F フィルハーモニアホール) 入口前

クローク 第2会場(2F レセプションホール) 入口前

共催セミナー整理券

共催セミナーは混雑が予想される為、事前に整理券を配布いたします。
整理券の配布は下記の時間と場所にて行います。定員となり次第締め切らせていただきますので予めご了承ください。

受付場所 1F「総合受付」付近

受付時間 1日目 8:00~11:45

2日目 8:00~11:45

*なお、ピーコンプラザ館内には飲食施設はありません。会場周辺の飲食施設も限られておりますのでご注意ください。

討論についてのお願い

討論者は会場内の討論用のマイクの前にてお待ちいただき、挙手をお願いいたします。
討論の際は所属、氏名を述べた後に要点のみを簡潔にご発言いただき、できるだけ多くの方のご発言が得られるようご配慮ください。

呼び出し

会場内での呼び出しは原則として行いません。

紛失物

忘れ物、落し物は1F「総合受付」にてお預かりいたします。

託児室

お子様を連れてご参加される方のために、専用の託児室を設置します。

利用に際しては、事前の申込が必要です。

申込方法等の詳細は学会 web サイトにてご確認ください。

その他注意事項

- ・会場内の撮影・録音・録画は禁止です。
- ・館内は禁煙です。指定の喫煙スペースをご利用ください。
- ・発表会場内では携帯電話はマナーモードにしてください、電源をお切りください。

司会、座長へのお願い

招聘講演、特別講演、教育講演、シンポジウム、ワークショップ、市民公開講座、一般演題の司会及び座長へのお願い

共催セミナーは該当いたしません

1) 座長受付時間、場所について

ご担当セッション開始30分前までに1F「総合受付」にある「座長受付」で受付をお済ませください。

2) 会場内での待機について

ご担当セッション開始15分前までには座長席付近にあります「次座長席」へご着席ください。

3) 進行について

担当セッションは必ず時間内に終了いただきますよう、格段のご配慮をお願いいたします。

発表者へのご案内とお願い

発表者（共催セミナー含む）へのお願い

1) 発表時間について

【招聘講演、特別講演、教育講演、シンポジウム、ワークショップ、市民公開講座、共催セミナーの発表者】

上記の各発表時間は個別にご連絡いたします。

座長の進行のもと時間厳守のほどよろしくお願いいたします。

【一般演題の発表者】

一般演題は1演題10分（発表7分 質疑3分）となります。

座長の進行のもと時間厳守のほどよろしくお願いいたします。

2) データ受付について

ご発表時間の30分前までには必ず会場内 PC センターにて受付、データ試写をお済ませください。

受付場所：1F エントランスホール

受付時間：1日目 8：00～18：00（2日目の発表者は13：00～受付開始します）

2日目 8：00～14：30

3) 会場内での待機について

ご担当プログラム開始10分前までには発表演台付近にあります「次演者席」へご着席ください。

4) 発表データ作成について

・発表形式

ご発表はデジタルプレゼンテーションのみとなります。

また、発表中のスライド操作に関しましては演台のキーボード、マウスをご使用の上ご自身でお願いいたします。

・ PC 環境

事務局では PC を以下の環境をご用意いたします。

OS : Windows 7

Power Point Ver. : 2003、2007、2010

Macintosh はご用意しておりませんので必ずご自身のパソコンをお持込みください。

また、動画を使用する場合も、必ずご自身のパソコンをお持込みください。

・ 発表データ持込みについて

発表データは USB フラッシュメモリもしくは、CD-ROM(CD-R)のメディアでお持込みください。

MO、フロッピーディスク等他メディアでは受付できませんので予めご了承ください。

・ 発表 PC 持込みについて

持込み PC の接続は MiniD -Sub15ピン 3 列コネクタとなります。パソコンのコネクタ端子の形状をよくご確認の上、上記以外の場合は接続端子をご持参ください。また、外部ディスプレイ出力が可能であることを必ず事前にご確認の上お持込みください。

* バッテリー切れを防ぐ為、必ず電源アダプターをご持参ください。

* スクリーンセーバー、省電力モードは OFF の状態でお持込みください。

* 再起動の可能性がございますので、パスワード入力が必要な状態でお持込みください。

・ 動画、音声の利用について

音声はご利用できません。動画はパワーポイントのスライド上でご使用ください。動画のデータは Windows Media Player で再生できるものを推奨いたします。

また、動画をご使用の場合は必ずご自身の PC をお持込みください。

・ 作成推奨フォント、文字サイズ

文字化けを防ぐこと及びスライドの見易さを考慮し、下記フォントと文字サイズを推奨いたします。

フォント : 日本語...MS ゴシック / MSP ゴシック / MS 明朝 / MSP 明朝

外国語...Century / Century Gothic

文字サイズ : 28ポイント以上を推奨いたします。

・ データの取り扱いについて

各発表者からお預かりした発表データは、事務局の責任において学会終了後に破棄いたします。

関連行事等

社団法人日本臨床工学技士会 平成22年度 第4回運営委員会

日時 5月20日(金) 13:00~14:30
会場 ビーコンプラザ 3F 小会議室32

第6回全国臨床工学技士代表者意見交換会

日時 5月20日(金) 15:00~17:00
場所 ビーコンプラザ 3F 国際会議室

医療機器安全セミナー

「医療機器で事故を起こさないために」 ~医療機器を安全に使用するためのハウツー~

主催：第21回日本臨床工学会・社団法人大分県臨床工学技士会

共催：日本医療機器学会・クリニカルエンジニアリング研究会

日時：5月20日(金) 13:00~16:00

会場：ビーコンプラザ 1F 中会議室

参加費：会員・学生無料

非会員2,000円

プログラム

司会：戸畑裕志(九州保健福祉大学保健科学部)

1. 心電図モニタ：なぜ「偽アラーム」が多いのか、その『原因と対策』

加納 隆(埼玉医科大学保健医療学部)

2. 輸液ポンプ：簡単・便利のうらに潜む『落とし穴』

高倉 照彦(亀田総合病院 ME室)

3. ICU：補助循環のノウハウ

見目 恭一(埼玉医科大学保健医療学部)

4. 人工呼吸器：苦手意識を解消『アラーム原因と対策』

廣瀬 稔(北里大学医療衛生学部)

(本セミナーは『MDIC』更新ポイントの対象となります)

関東臨床工学技士協議会

日時 5月21日(土) 12:15~13:15
場所 ビーコンプラザ B1F 小会議室2+3(第7会場)

社団法人日本臨床工学技士会 平成23年度第1回理事会

日時 5月22日(日) 12:15~13:15
場所 ビーコンプラザ 3F 小会議室32

第21回日本臨床工学会開催プログラム 日程

第1日目：5月21日(土)

会場	第1会場 フィルハーモニアホール(B1F)	第2会場 レセプションホール(2F)	第3会場 国際会議室(3F)	第4会場 中会議室(1F)
9:00	開会式 8:50 ~ 9:00			
10:00	パネルディスカッション 9:00 ~ 11:00 臨床工学技術業務指針改定 について 「臨床工学技術の現状と今後」 司会 那須野修一 松阪 淳	ワークショップ 1 9:00 ~ 10:30 補助人工心臓の管理に 期待される臨床工学技術の 現状と展望 ~埋込み型人工心臓の製造販売 承認で何が変わるのか?~ 司会 百瀬直樹・吉田 靖	ワークショップ 3 9:00 ~ 10:30 私はこうしている -呼吸療法領域- 司会 山崎功晴 田口彰一	シンポジウム 3 9:00 ~ 11:00 輝ける未来の 臨床工学技術像のために - Change & Challenge - 司会 熊切こず恵 田中 健
11:00	教育講演 11:00 ~ 12:00 透析医療の現状と課題 講師 秋澤忠男 司会 川崎忠行	ワークショップ 2 10:30 ~ 12:00 血液浄化専門臨床工学技術の 未来へのアプローチ 司会 松金隆夫 金子岩和	ワークショップ 4 10:30 ~ 12:00 航空医療における 臨床工学技術 - フライトCE - 司会 浅井康文 三戸恵一郎	急性血液浄化 11:00 ~ 12:00 O-005 ~ O-010 座長 千原伸也 村杉 浩
13:00		共催セミナー 1 12:15 ~ 13:15 座長 山家敏彦 講師 河野龍太郎 共催 協和発酵キリン(株)	共催セミナー 2 12:15 ~ 13:15 座長 友 雅司 講師 川西秀樹 共催 中外製薬(株)	共催セミナー 3 12:15 ~ 13:15 座長 岩本ひとみ 講師 芝本 隆 共催 味の素製薬(株)
14:00	招聘講演 13:30 ~ 14:30 Current status of Clinical Engineering Technology in China 講師 Wei WANG 司会 藤岡利生		ワークショップ 7 13:30 ~ 15:00 CE志望者の現状と今後の 志望者拡大について考える 司会 井福武志 相澤康弘	急性血液浄化 13:30 ~ 14:20 O-011 ~ O-015 座長 大平順之 錦織伸司
15:00	市民公開講座 1 14:35 ~ 15:35 地球温暖化問題の知られざる側面 講師 大石友彦 司会 大石義英			急性血液浄化 14:20 ~ 15:10 O-016 ~ O-020 座長 肥田泰幸 小柳邦治
16:00	シンポジウム 1 15:45 ~ 17:45 臨床工学技術の伝承 司会 峰島三千男 小川 一		シンポジウム 2 15:15 ~ 17:15 臨床工学技術教育の 改革に向けて 司会 戸畑裕志 加納 隆	血液透析 15:10 ~ 16:10 O-021 ~ O-026 座長 藤平雅紀 江平直人
17:00			教育 17:15 ~ 17:55 O-001 ~ O-004 座長 堀 純也	血液透析 16:10 ~ 17:10 O-027 ~ O-032 座長 高橋満彦 津田 淳
18:00				血液透析 17:10 ~ 18:10 O-033 ~ O-038 座長 三原裕治 福元広行
19:00		18:30 ~ 20:00 懇親会 JACET BPA表彰式		

第21回日本臨床工学会開催プログラム 日程

第5会場 リハーサル室 (B2F)	第6会場 小会議室 31 (3F)	第7会場 小会議室 2+3 (B1F)	第8会場 コンベンションホール構設 (B1F)	展示会場 コンベンションホール	会場
					9:00
ワークショップ 5 9:00 ~ 10:30 臨床工学技士養成校における 学内実習の実際と特徴 司会 見目恭一 中村藤夫	安全対策 9:00 ~ 10:00 O-065 ~ O-070 座長 吉田 聡 野川悟史	管理・ソフト 9:00 ~ 10:00 O-100 ~ O-105 座長 加藤伸彦 大沢元和	血液透析 9:00 ~ 10:00 O-145 ~ O-150 座長 浅沼慶彦 羽賀浩史		10:00
	JACET BPA 10:00 ~ 10:50 BPA-01 ~ BPA-05 座長 小野信行	管理・ソフト 10:00 ~ 11:00 O-106 ~ O-111 座長 安藤勝信 堀田直樹	血液透析 10:00 ~ 11:00 O-151 ~ O-156 座長 石井仁士 岩尾昌之		
ワークショップ 6 10:30 ~ 12:00 高気圧酸素治療における 安全管理 (チーム医療及び技術的側面から) 司会 宇都宮精治郎 砂川昌秀	JACET BPA 10:50 ~ 11:40 BPA-06 ~ BPA-10 座長 小川 一	管理・ソフト 11:00 ~ 12:00 O-112 ~ O-117 座長 岡本 長 松本恵子	透析液 11:00 ~ 11:50 O-157 ~ O-158、O-160 ~ O-162 座長 前田博司 園田直樹		11:00
					12:00
共催セミナー 4 12:15 ~ 13:15 座長 小林 力 講師 城 昭典 北岡建樹 共催 鳥居薬品㈱	共催セミナー 5 12:15 ~ 13:15 座長 山田佳央 講師 北野敬明 共催 オリンパスメディカルシステムズ㈱			企業展示 リフレッシュ コーナー 9:00 ~ 18:00	13:00
水処理・清浄化 13:30 ~ 14:20 O-039 ~ O-043 座長 小川晋平 星野武俊	呼吸 13:30 ~ 14:30 O-071 ~ O-076 座長 菊池雄一 吉岡 淳	ペースメーカー 13:30 ~ 14:30 O-118 ~ O-123 座長 成田孝行 中鉢 亮	心臓カテーテル 13:30 ~ 14:20 O-163 ~ O-167 座長 佐藤賢行 海老原正		14:00
水処理・清浄化 14:20 ~ 15:20 O-044 ~ O-049 座長 岡村龍也 山本英則	呼吸 14:30 ~ 15:30 O-077 ~ O-082 座長 石井宣大 坂本亮輔	ペースメーカー 14:30 ~ 15:30 O-124 ~ O-129 座長 新保一美 矢島真知子	心臓カテーテル 14:20 ~ 15:10 O-168 ~ O-172 座長 鳥越祐子 丹生治司		15:00
水処理・清浄化 15:20 ~ 16:10 O-050 ~ O-054 座長 横山 健 櫛村友隆	呼吸 15:30 ~ 16:30 O-083 ~ O-088 座長 深澤信宣 井上勝哉	手術室 15:30 ~ 16:20 O-130 ~ O-134 座長 徳道久就 大掛馨太	心臓カテーテル 15:10 ~ 16:10 O-173 ~ O-178 座長 仲田昌司 河津敏郎		16:00
血液浄化・その他 16:10 ~ 17:00 O-055 ~ O-059 座長 廣瀬 猛 平山千佳	呼吸 16:30 ~ 17:30 O-089 ~ O-094 座長 上野共香 藤江建朝	手術室 16:20 ~ 17:10 O-135 ~ O-139 座長 村上 淳 相馬 泉	その他 16:10 ~ 17:10 O-179 ~ O-184 座長 山田佳央 荻尾賢一		17:00
血液浄化・その他 17:00 ~ 17:50 O-060 ~ O-064 座長 中川一郎 山本哲也	呼吸 17:30 ~ 18:20 O-095 ~ O-099 座長 林 裕樹 成富さおり	ME機器・その他 17:10 ~ 18:20 O-140 ~ O-144、O-159 ~ O-285 座長 千葉哲也 布施匡也	その他 17:10 ~ 18:20 O-185 ~ O-191 座長 園田 誠 岩本ひとみ		18:00
					19:00

第21回日本臨床工学会開催プログラム 日程

第2日目：5月22日(日)

会場	第1会場 フィルハーモニアホール(B1F)	第2会場 レセプションホール(2F)	第3会場 国際会議室(3F)	第4会場 中会議室(1F)
9:00				補助循環 8:30 ~ 9:40 O-204 ~ O-210 座長 吉田 豊 渡邊晴美
9:00	市民公開講座 2 9:00 ~ 10:00 東九州メディカルバレー 構想の取組 講師 野口隆之・山本和徳 司会 廣瀬祐宏	ワークショップ 9 9:00 ~ 11:00 ベースメーカー関連業務 修得のあり方 司会 綿引哲夫 堺 美郎	日臨工セミナー 9:00 ~ 11:00 透析液清浄化基礎セミナー 「清浄化の実際と疑問点」 司会 江村宗郎 内野順司	補助循環 9:40 ~ 10:40 O-211 ~ O-216 座長 増野谷一男 光家 努
10:00	特別講演 10:00 ~ 11:00 Non-Renal Indicationにより 施行するCHDFをめぐって 講師 平澤博之 司会 大石義英			
11:00				
11:00	総会 味の素 AWARD 11:00 ~ 12:00			
12:00				
13:00		共催セミナー 6 12:15 ~ 13:15 座長 森上辰哉 講師 岩本ひとみ 橋口誠一 共催 ニプロ㈱	共催セミナー 7 12:15 ~ 13:15 座長 土田健司 講師 小野淳一 共催 日機装㈱	共催セミナー 8 12:15 ~ 13:15 座長 山下明泰 講師 上野良之 上野信一 共催 東レ・メディカル㈱
14:00		ワークショップ 10 13:30 ~ 15:00 羽ばたこう世界へ 司会 山下芳久	人工心肺 13:30 ~ 14:30 O-192 ~ O-197 座長 新井篤史 高橋秀暢	血液浄化・その他 13:30 ~ 14:30 O-217 ~ O-222 座長 上田 晃 宮本照彦
15:00	ワークショップ 8 14:00 ~ 15:30 大規模地震災害発生！ その時医療機器は・・・ 司会 西村和典 森上辰哉		人工心肺 14:30 ~ 15:30 O-198 ~ O-203 座長 武島智隆 堤 善充	血液浄化・その他 14:30 ~ 15:30 O-223 ~ O-228 座長 荒川昌洋 田邊芳郎
16:00	閉会式 15:30 ~ 15:40			
17:00				
18:00				
19:00				

第21回日本臨床工学会開催プログラム 日程

第5会場 リハーサル室 (B2F)	第6会場 小会議室 31 (3F)	第7会場 小会議室 2+3 (B1F)	第8会場 コンベンションホール特設 (B1F)	展示会場 コンベンションホール	会場
血液浄化・その他 8:30 ~ 9:30 O-229 ~ O-234 座長 森脇藤代美 植木隼人	学生セッション 8:30 ~ 9:20 O-252 ~ O-256 座長 遠藤正寿	集中治療 8:30 ~ 9:20 O-279 ~ O-283 座長 山下敬雄	教育 8:30 ~ 9:20 O-303 ~ O-307 座長 砂子澤裕	企業展示 リフレッシュ コーナー 8:30 ~ 14:30	9:00
循環・その他 9:30 ~ 10:30 O-235 ~ O-240 座長 高橋公德 南 茂	学生セッション 9:20 ~ 10:10 O-257 ~ O-261 座長 白根康次	高気圧酸素・救急医療 9:20 ~ 10:10 O-284, O-286 ~ O-289 座長 岡崎史紘 田中 淳	教育 9:20 ~ 10:10 O-308 ~ O-312 座長 加藤伸彦		10:00
	学生セッション 10:10 ~ 11:00 O-262 ~ O-266 座長 尾崎真啓	その他 10:10 ~ 10:40 O-290 ~ O-292 座長 姫野栄一	教育 10:10 ~ 11:00 O-313 ~ O-317 座長 渡邊晴美		11:00
					12:00
共催セミナー 9 12:15 ~ 13:15 座長 小野信行 講師 前田兼徳 共催 ガンプロ㈱	共催セミナー 10 12:15 ~ 13:15 座長 峰島三千男 講師 松尾賢三 共催 旭化成クラレメディカル㈱				13:00
					14:00
手術室 13:30 ~ 14:30 O-241 ~ O-246 座長 木村政義 西手芳明	安全対策 13:30 ~ 14:30 O-267 ~ O-272 座長 福原正史 梅木正純	ペースメーカー 13:30 ~ 14:20 O-293 ~ O-297 座長 野村知由樹 芹山康雄	呼吸 13:30 ~ 14:30 O-318 ~ O-323 座長 外口敬作 花田琢磨		14:00
手術室 14:30 ~ 15:20 O-247 ~ O-251 座長 福泉剛生 中西清隆	安全対策 14:30 ~ 15:30 O-273 ~ O-278 座長 林 博之 房前 勲	ペースメーカー 14:20 ~ 15:10 O-298 ~ O-302 座長 石田裕伸 伊藤朋晃	呼吸 14:30 ~ 15:30 O-324 ~ O-329 座長 田中正次 石田平八		15:00
					16:00
					17:00
				18:00	
				19:00	

5月21日(土) 第1日目 第1会場

パネルディスカッション 臨床工学技士業務指針改定について「臨床工学技士の現状と今後」
9:00~11:00

司会 那須野修一(社団法人 日本臨床工学技士会)

松阪 淳(国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院)

PD 1 基本業務指針策定の経緯と今後

川崎忠行

社団法人 日本臨床工学技士会

PD 2 基本業務指針における各業務変更の要点

那須野修一

社団法人 日本臨床工学技士会

PD 3 基本業務指針及び臨床工学技士の手術室(周術期)ガイドラインから

萱島道德

奈良県立医科大学附属病院 病院管理課医療技術係 / 社団法人 日本臨床工学技士会 手術関連業務

在り方委員会

PD 4 業務指針2010から望まれる心・血管カテーテル業務

中川孝太郎

横浜栄共済病院 ME科

PD 5 ペースメーカー業務、植込み型除細動器の業務指針について

綿引哲夫

横浜市立脳血管医療センター 臨床工学室

教育講演 11:00~12:00

司会 川崎忠行(社団法人 日本臨床工学技士会)

透析医療の現状と課題

秋澤忠男

昭和大学 医学部 内科学講座 腎臓内科部門 教授

招聘講演 13:30~14:30

司会 藤岡利生(大分大学副学長「医療・研究担当」)

Current status of Clinical Engineering Technology in China

「中国における臨床工学技術の現状」

Wei WANG

北京 首都医科大学 教授

Ling ZHANG

北京 首都医科大学 副教授

市民公開講座1 14:35~15:35

司会 大石義英(社団法人 日本臨床工学技士会)

地球温暖化問題の知られざる側面

大石友彦

東海大学海洋学研究科 教授

シンポジウム1 臨床工学技術の伝承 15:45~17:45

司会 峰島三千男(東京女子医科大学 臨床工学科)

小川 一(医療法人 聡明会 児玉病院 臨床工学部)

SP1 1 これからの臨床工学技士に伝えていかなければならないもの

峰島三千男

東京女子医科大学臨床工学科

SP1 2 技術の習得と知識の理解

山下明泰

湘南工科大学 工学部 人間環境学科

SP1 3 体外循環領域における技術伝承

吉田 靖

大阪労災病院 臨床工学室

SP1 4 医療機器保守管理領域の立場から

高倉照彦

亀田総合病院 ME室

SP1 5 臨床工学および技術で伝えたい事その方法は?

深澤伸慈

帝京平成大学健康メディカル学部 医療科学科

SP1 6 高気圧酸素治療領域の臨床工学技士の立場から

西山博司

中部大学技術医療専門学校 臨床工学科

5月21日(土) 第1日目 第2会場

ワークショップ1 「補助人工心臓の管理に期待される臨床工学技士の現状と展望」
～埋込み型人工心臓の製造販売承認で何が変わるのか?～
9:00～10:30

司会 百瀬直樹(自治医科大学さいたま医療センター 臨床工学部)
吉田 靖(大阪労災病院 臨床工学室)

- WS1 1 補助人工心臓の現状と臨床工学技士への期待
中谷武嗣
国立循環器病研究センター移植部
- WS1 2 補助人工心臓(VAD)装着患者へのアプローチ(看護の立場から)
遠藤美代子¹⁾、加賀美幸江¹⁾、小澤朝子¹⁾、朝倉理絵子¹⁾、柏 公一²⁾、久保 仁²⁾、
深谷 碧²⁾、新美保子²⁾、谷田勝志²⁾、西村 隆³⁾、許 俊鋭³⁾、小野 稔⁴⁾
東京大学医学部附属病院 看護部¹⁾、同 医療機器管理部²⁾、同 重症心不全治療開発講座³⁾、
同 心臓外科⁴⁾
- WS1 3 人工心臓管理技術認定士における臨床工学業務との関わり
関口 敦
埼玉医科大学国際医療センター ME サービス部
- WS1 4 補助人工心臓の管理に期待される臨床工学技士の現状と展望
野口悟司、近藤智勇、楠本繁崇、増田行雄、高階雅紀
大阪大学 医学部附属病院 ME サービス部
- WS1 5 当院における体外設置型補助人工心臓管理について
徳永政敬
東宝塚さとう病院 臨床工学室
- WS1 6 植込型補助人工心臓装着患者の管理の現状と今後の課題
柏 公一^{1,7)}、西村 隆³⁾、久保 仁¹⁾、谷田勝志¹⁾、新美保子¹⁾、深谷 碧¹⁾、玉井久義¹⁾、
遠藤美代子⁴⁾、加賀美幸江⁴⁾、小澤朝子⁴⁾、朝倉理絵子⁴⁾、根日屋英之^{3,5,6)}、馬場 敦⁷⁾、
小野 稔²⁾、許 俊鋭³⁾
東京大学医学部附属病院 医療機器管理部¹⁾、東京大学医学部附属病院 心臓外科²⁾、
東京大学医学部附属病院 重症心不全治療開発講座³⁾、東京大学医学部附属病院 看護部⁴⁾、
株式会社 アンブリコット⁵⁾、東京電機大学 工学部 電気電子工学科⁶⁾、
芝浦工業大学大学院工学研究科 機能制御システム専攻 生命機能制御工学⁷⁾

ワークショップ2 「血液浄化専門臨床工学技士の未来へのアプローチ」 10:30~12:00

司会 松金隆夫(東葛クリニック病院 臨床工学部)

金子岩和(東京女子医科大学 臨床工学部)

- WS2 1 血液浄化専門臨床工学技士と在宅血液透析、そして将来
山下芳久
埼玉医科大学 保健医療学部 医用生体工学科
- WS2 2 看護師の認定制度と血液浄化専門臨床工学技士
小川浩之
横浜栄共済病院 血液浄化センター
- WS2 3 先人として開くべき道と期待する後進の歩み
山家敏彦、斎藤麻美、加藤勇樹、渡邊研人、田中正幸、中井 歩、須田博文、樋口直仁、
市川公夫
社会保険中央総合病院 臨床工学部
- WS2 4 血液浄化専門臨床工学技士への期待と役割 ~さらなる発展のために~
峰松佑輔、田岡幸恵、湊 拓巳、森 耕平、岡田俊樹
国立病院機構 大阪医療センター 臨床工学室
- WS2 5 血液浄化専門施設における血液浄化専門臨床工学技士の役割
土屋正二
医療法人 社団 誠仁会 みはま病院 ME部

5月21日(土) 第1日目 第3会場

ワークショップ3 私はこうしている 呼吸療法領域 9:00~10:30

司会 山崎功晴(チェスト株式会社 ベンチレータ事業部)

田口彰一(医療法人社団 田口会 新橋病院)

- WS3 1 当院で呼吸療法業務へ参入した臨床工学技士の現状と今後
肥田泰幸、谷口貴康、黒木千尋、戸早るり子
JA 山口厚生連 長門総合病院 臨床工学科
- WS3 2 呼吸療法業務での臨床工学技士の関わり ~医師と看護師のはざままで~
大嶋 勝
社会医療法人 緑社会 金田病院 臨床工学室
- WS3 3 私は、こうしている 呼吸療法領域
内藤恵美加、折見省二、水野勝成、檜原陸仁
尾道市立市民病院 MEセンター
- WS3 4 呼吸療法における臨床工学技士の取り組み NPPVを中心とした検討
青木 究、大殿光紀、伊藤貴洋、土居秀之
独立行政法人労働者健康福祉機構 愛媛労災病院 臨床工学部

WS3 5 当院の人工呼吸管理

影山晃良、石井健児、南澤伸一、廣川 慶、吉永克美、小野周平、田口彰一
医療法人社団 田口会 新橋病院 ME 管理室

ワークショップ4 航空医療における臨床工学技士 フライト CE 10:30~12:00

司会 浅井康文(札幌医科大学医学部 救急集中治療医学講座)

三戸恵一郎(倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命科学科)

WS4 1 航空医療における臨床工学技士 フライト CE の提案

三戸恵一郎
倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命科学科

WS4 2 ドクターヘリ用無線電波による医療機器への影響に関する安全性の検証

加納 隆
埼玉医科大学 保健医療学部 医用生体工学科

WS4 3 LVAS 装着患者海外搬送時の電源確保の問題点

見目恭一¹⁾、関口 敦²⁾
埼玉医科大学 保健医療学部 医用生体工学科¹⁾、埼玉医科大学国際医療センター ME サービス部²⁾

WS4 4 航空機客室内の気圧の変化が医療機器の駆動に与える影響について

柏 公一^{1,4)}、西村 隆²⁾、久保 仁¹⁾、深谷 碧¹⁾、富岡俊也¹⁾、玉井久義¹⁾、乾多久夫⁵⁾、
木村幹彦⁵⁾、馬場 敦⁴⁾、小野 稔³⁾、許 俊鋭²⁾
東京大学医学部附属病院 医療機器管理部¹⁾、
東京大学医学部附属病院 重症心不全治療開発講座²⁾、東京大学医学部附属病院 心臓外科³⁾、
芝浦工業大学大学院 工学研究科 機能制御システム専攻 生命機能制御工学⁴⁾、
航空自衛隊 航空医学実験隊 第4部⁵⁾

WS4 5 母体ヘリコプター搬送における振動調査の経験から

関根広介¹⁾、鈴木 真²⁾、西川 渉³⁾、益子邦洋⁴⁾、上 昌広⁵⁾、小原まみ子⁶⁾
亀田総合病院 医療技術部 ME 室¹⁾、亀田総合病院 産婦人科²⁾、
認定 NPO 法人救急ヘリ病院ネットワーク³⁾、日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター⁴⁾、
東京大学医科学研究所先端医療社会コミュニケーションシステム社会連携研究部門⁵⁾、
亀田総合病院 腎臓高血圧内科⁶⁾

WS4 6 補助循環管理下のヘリコプター搬送

浅井康文¹⁾、加藤 優²⁾、奈良 理¹⁾
札幌医科大学 医学部 救急集中治療医学講座¹⁾、札幌医科大学附属病院 臨床工学室²⁾

ワークショップ7 CE志望者の現状と今後の志望者拡大について考える 13:30~15:00

司会 井福武志(社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 臨床工学室)
相澤康弘(東北文化学園専門学校 臨床工学科)

WS7 1 「CE志望者拡大プロジェクト委員会活動報告～都道府県技士会広報活動の実態調査～」

東 和美^{1,2)}、井福武志²⁾、加藤博史²⁾、守澤隆仁²⁾

名古屋第二赤十字病院 医療技術部 臨床工学科¹⁾、

社団法人 日本臨床工学技士会 CE志望者拡大プロジェクト委員会²⁾

WS7 2 養成校の現状と学生の実態

相澤康弘

東北文化学園専門学校 臨床工学科

WS7 3 CEの現状と志望者拡大の手法の検討について

森 俊也、野津憂香、藤木 啓、古川翔太、宗裕太郎、安田恵美、横溝伸也

福岡医科歯科技術専門学校 臨床工学技士科

WS7 4 高等学校進路指導からの提言

山田雅人¹⁾、田中和樹²⁾

学校法人 博多学園 博多高等学校¹⁾、福岡医科歯科技術専門学校²⁾

WS7 5 臨床工学技士を目指した経緯と現状

藤平雅紀

玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 臨床工学科

シンポジウム2 臨床工学技士教育の改革に向けて 15:15~17:15

司会 戸畑裕志(九州保健福祉大学 保健科学部 臨床工学科)

加納 隆(埼玉医科大学 保健医療学部 医用生体工学科)

SP2 1 臨床工学技士教育向上を目指して～JAEFCETとしての取組み～

中島章夫

杏林大学保健学部 臨床工学科

SP2 2 実習教育の現状と今後

見目恭一

埼玉医科大学 保健医療学部 医用生体工学科

SP2 3 臨床工学技士教育の充実を目指して

廣瀬 稔

北里大学 医療衛生学部 医療工学科 臨床工学専攻

SP2 4 臨床工学技士リカレント教育

竹澤真吾

九州保健福祉大学 保健科学部 臨床工学科

SP2 5 (社)日本臨床工学技士会における学生教育に対する方向性

大石義英

大分市医師会立アルメイダ病院 臨床工学室、社団法人 日本臨床工学技士会

5月21日(土) 第1日目 第4会場

シンポジウム3 輝ける未来の臨床工学技士像のためにー Change&Challenge ー

9:00~11:00

司会 熊切こず恵(社団法人日本臨床工学技士会 組織/Y・ボード委員会)

田中 健(桜町クリニック時津)

SP3 1 輝ける未来の臨床工学技士像のために~ Change & Challenge~

守澤隆仁¹⁾、熊切こず恵²⁾、上野共香²⁾、長谷川静香²⁾、奥田重之²⁾、藤原千尋²⁾、
児玉博樹²⁾、田中 健²⁾、出口英二²⁾

社団法人日本臨床工学技士会 組織/Y・ボード委員会(医療法人あけぼの会 花園病院)¹⁾、

社団法人日本臨床工学技士会 組織/Y・ボード委員会²⁾

SP3 2 次なる世代への継承 今何をすべきか

小田正美

琉球大学医学部附属病院 ME 機器センター

SP3 3 技士会としての取り組み

前田智美

国民健康保険 小松市民病院 臨床工学室

SP3 4 輝ける未来の臨床工学技士のために 当院の血液浄化業務教育から

関根広介¹⁾、原 隆雄¹⁾、望月隆弘²⁾

亀田総合病院 医療技術部 ME 室¹⁾、亀田総合病院 腎センター²⁾

SP3 5 JACET 学術機構「JACET Academy」設立の経緯と目的

大石義英

社団法人 日本臨床工学技士会、大分市医師会立アルメイダ病院 臨床工学室

5月21日(土) 第1日目 第5会場

ワークショップ5 臨床工学技士養成校における学内実習の実際と特徴 9:00~10:30

司会 見目恭一(埼玉医科大学 保健医療学部 医用生体工学科)

中村藤夫(新潟医療福祉大学 臨床技術学科)

WS5 1 臨床工学技士各養成形態の教育の現状とカリキュラムの概要

中島章夫

杏林大学保健学部 臨床工学科

WS5 2 医療機器安全管理学実習の実際と特徴

廣瀬 稔

北里大学 医療衛生学部 医療工学科 臨床工学専攻

WS5 3 専門学校(3年課程)における学内実習の実際と特徴

出淵靖志

四国医療工学専門学校 臨床工学学科

- WS5 4 専攻科2年課程 学内実習の実際と特徴
渡邊晃広、菅野敬祐、佐々木敏彦、野原健児、関根久代
読売理工医療福祉専門学校 臨床工学科・臨床工学専攻科
- WS5 5 専攻科1年課程 学内実習の実際と特徴
生駒俊和¹⁾、泉田洋志²⁾
新潟医療福祉大学 臨床技術学科¹⁾、京都保健衛生専門学校 臨床工学技士専攻科²⁾

ワークショップ6 高気圧酸素治療における安全管理(チーム医療及び技術的側面から)

10:30~12:00

司会 宇都宮精治郎(国家公務員共済組合連合会 新別府病院 診療部臨床工学室)
砂川昌秀(琉球大学医学部附属病院 高気圧治療部)

- WS6 1 第2種装置稼働施設の立場から
石川勝清、遠田麻美、竹内千尋、岡本花織、佐々木亮、前野 幹、太田 稔
北海道大学病院 ME 機器管理センター
- WS6 2 看護管理者から考える HBO の安全管理 研修後アンケート結果からの取組
田代卓良
特定医療法人 白石脳神経外科病院
- WS6 3 臨床工学技士養成校における高気圧酸素治療の安全管理について
越後 敦
西野学園 札幌医療科学専門学校 臨床工学技士科
- WS6 4 チーム医療及び技術的側面から考える高気圧酸素治療の安全管理
~臨床工学技士養成校(大学)の立場から~
右田平八
九州保健福祉大学 保健科学部 臨床工学科
- WS6 5 第1種装置における安全運用のためのシミュレーショントレーニング
管田 壘¹⁾、坂上正道¹⁾、荒木康幸¹⁾、川野洋真¹⁾、副島一晃¹⁾、米原敏郎²⁾、濱田倫朗³⁾
済生会熊本病院 臨床工学部門¹⁾、同 脳卒中センター 神経内科²⁾、同 人材開発室³⁾
- WS6 6 一人用高気圧酸素治療装置の安全管理
高橋 洋
株式会社 小池メディカル

5月22日(日) 第2日目 第1会場

市民公開講座2 東九州メディカルバレー構想の取組 9:00~10:00

司会 廣瀬祐宏(大分県商工労働部 産業集積推進室)

大分大学の考えるメディカルイノベーション

野口隆之

大分大学医学部長

東九州メディカルバレー構想

山本和徳

大分県商工労働部長

特別講演 10:00~11:00

司会 大石義英(社団法人 日本臨床工学技士会)

Non Renal Indication により施行する CHDF をめぐって

平澤博之

千葉大学名誉教授

ワークショップ8 大規模地震災害発生! そのとき医療機器は... 14:00~15:30

司会 西村和典(大津赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課)

森上辰哉(五仁会元町HDクリニック 臨床工学部)

WS8 1 震災時における医療施設の機能保持性能の実証実験

佐藤栄児

独立行政法人 防災科学技術研究所 兵庫耐震工学研究センター

WS8 2 透析施設における透析装置の転倒対策

武田稔男、石丸昌志、内野順司、正井基之、吉田豊彦

みはま病院

WS8 3 メーカーの立場から考える透析装置の地震対策

三橋 真

ニプロ株式会社 医療器械開発営業部

WS8 4 大地震時における医療機器の被害の検証

三井友成

姫路赤十字病院、社団法人日本臨床工学技士会 災害対策委員会

5月22日(日) 第2日目 第2会場

ワークショップ9 ペースメーカ関連業務修得のあり方 9:00~11:00

司会 綿引哲夫(横浜市立脳血管医療センター 臨床工学室)

堺 美郎(済生会熊本病院 臨床工学部門)

- WS9 1 ペースメーカ、ICD 業務修得技術の伝承
中川孝太郎、北館一彦、城戸喜美恵、間中幸一
横浜栄共済病院 ME科
- WS9 2 進化し続ける、臨床工学技士のデバイス業務
辻井正人
三重ハートセンター 臨床工学科
- WS9 3 EP/RFCA 業務の修得、技術の伝承
丹生治司
社会保険 小倉記念病院 検査技師部 工学課
- WS9 4 本学におけるペースメーカ教育について
大島 浩¹⁾、山崎清之¹⁾、木村達洋²⁾、田所裕之²⁾、岡本克郎²⁾、金井直明²⁾
東海大学 工学部 医用生体工学科¹⁾、東海大学 開発工学部 医用生体工学科²⁾
- WS9 5 メーカーから専門臨床工学技士へのペースメーカ関連業務技術の伝承方法
山下哲以¹⁾、伊藤寿昭¹⁾、鈴鹿敏夫¹⁾、千原一純¹⁾、長峰岳英¹⁾、飯塚唯史¹⁾、北村圭一¹⁾、
渡邊 直¹⁾、清野利広¹⁾、川上淳一²⁾
一般社団法人日本不整脈デバイス工業会(JADIA)¹⁾、日本医療機器販売業協会²⁾

ワークショップ10 羽ばたこう世界へ 13:30~15:00

司会 山下芳久(埼玉医科大学 保健医療学部 医用生体工学科)

- WS10 1 国際交流委員会活動報告(全般及び先進国との交流)
高柳英夫
社団法人日本臨床工学技士会 国際交流委員会担当理事、社団法人日本臨床工学技士会 事務局
- WS10 2 臨床工学技士制度の途上国への制度移転と技術協力
山下芳久
社団法人日本臨床工学技士会 国際交流委員会委員長、埼玉医科大学 保健医療学部 医用生体工学科
- WS10 3 公式HPを利用した国際協力事業の推進
杉浦陽一
社団法人日本臨床工学技士会 国際交流委員会委員、東京女子医科大学 八千代医療センター 臨床工学室
- WS10 4 開発途上国では臨床工学技士としての知識と経験が求められています
菊地太郎
独立行政法人国際協力機構 人間開発部 保健第一課

WS10 5 国際協力の経験と臨床工学技士の将来展望

錦 麗絵

ピンコーインターナショナル株式会社

5月22日(日) 第2日目 第3会場

日臨工セミナー 9:00~11:00

司会 江村宗郎((社)日本臨床工学技士会 透析液等WG)

内野順司((社)日本臨床工学技士会 透析液等WG)

透析液清浄化基礎セミナー「清浄化の実際と疑問点」

内野順司¹⁾、榎村友隆¹⁾、小野信行¹⁾、海老沢秀夫¹⁾、山本英則¹⁾、星野武俊¹⁾、菅野有造¹⁾、

江村宗郎¹⁾、川崎忠行²⁾

(社)日本臨床工学技士会 透析液等WG¹⁾、(社)日本臨床工学技士会²⁾

5月21日(土) 第1日目 第6会場

JACET BPA 10:00~10:50

座長 小野信行(医療法人誠医会 松山医院大分腎臓内科)

- BPA 01 栄養評価法のGNRI値と身体組成の関係について
柴田昌典、花房康恵、多和田英夫
光寿会 光寿会リハビリテーション病院
- BPA 02 透析条件の適正化に向けて
小川晋平¹⁾、濱田龍一¹⁾、濱田あすか¹⁾、池辺宗三人²⁾、大田和道²⁾、湯浅健司²⁾
高知高須病院 臨床工学部¹⁾、高知高須病院 血液浄化科²⁾
- BPA 03 活性炭脱塩素理論と実際~能力維持法の提言
佐野博之、葛岡孝一郎、林 宏樹、田坂佳史、福島綾子、井出孝夫
医療法人社団 いでクリニック
- BPA 04 熱流補償法深部温度プローブは補助循環システムの温度管理に使えるか?
西垣孝行^{1,3)}、吉田幸太郎¹⁾、四井田英樹¹⁾、高橋裕三¹⁾、小川浩司¹⁾、西岡 宏¹⁾、
松本泰史¹⁾、峠崎純一¹⁾、染川将太¹⁾、帆足孝也²⁾、鍵崎康治²⁾、市川 肇²⁾、人見泰正³⁾、
藤堂 敦³⁾、水野(松本)由子³⁾
国立循環器病研究センター¹⁾、同 心臓血管外科²⁾、兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科³⁾
- BPA 05 心外膜 CARTOMERGE におけるイメージ作成と registration 法についての検討
丹生治司、大畑善治、道越淳一、谷延憲児、鶴田 茂、石橋正博、福本直毅、清水哲也、
森田 真、伊藤朋晃、紺屋本哲也、西谷充司、片山浩二、清田佳久、古賀章太
社会保険 小倉記念病院 検査技師部 工学課

JACET BPA 10:50~11:40

座長 小川 一(医療法人聡明会 児玉病院 臨床工学部)

- BPA 06 水蒸気浸透チューブを採用したEVAQUA呼吸回路の有用性について
筒井大輔、西口賢治、中村充輝、正木寛子、井ノ上景子
奈良県立奈良病院 診療部 臨床工学室
- BPA 07 ME室からのアウトブレイクの防止の一手として ルミテスターPD 20を用いた汚染度調査
野川悟史¹⁾、田村好伸¹⁾、園部富裕¹⁾、藪崎広宜¹⁾、大石 竜¹⁾、世良田和幸²⁾、小林 力³⁾
昭和大学横浜市北部病院 MEセンター¹⁾、昭和大学横浜市北部病院 麻酔科²⁾、
昭和大学藤が丘病院 臨床工学部³⁾
- BPA 08 WiFi アクティブタグによる機器の貸出返却管理の可能性
川崎路浩、渡邊哲広、藤本まどか
獨協医科大学越谷病院 臨床工学部
- BPA 09 第4世代 iPod touch を利用した安価なME機器管理端末の製作と使用例
河原俊介、谷口千賀、田中千穂
医療法人社団石鎚会 田辺中央病院 臨床工学科

BPA 10 放射線治療に起因する晩期有害事象である膀胱炎、および直腸炎に対する高気圧酸素治療
岡崎史紘¹⁾、柳下和慶²⁾、外川誠一郎²⁾、加藤 剛³⁾、小島泰史⁶⁾、小宮正久²⁾、芝山正治⁴⁾、
丹羽康江⁵⁾、眞野喜洋²⁾

東京医科歯科大学 医学部附属病院 ME センター¹⁾、

東京医科歯科大学 医学部附属病院 高気圧治療部²⁾、

東京医科歯科大学 医学部附属病院 整形外科³⁾、駒沢女子大学 人間健康学部⁴⁾、

兵庫県立粒子線医療センター 放射線科⁵⁾、東京海上日動メディカルサービス株式会社⁶⁾

5月21日(土) 第1日目 第3会場

一般演題 教育 17:15~17:55

座長 堀 純也(岡山理科大学 理学部 応用物理学科)

- 001 成人 CPR トレーニングマネキンを用いた人工呼吸シミュレーション教育について
齋藤謙一、田中亜弥、外口健太郎、中森和樹
公益財団法人昭和会 今給黎総合病院 臨床工学部
- 002 患者シミュレータを使用した人工呼吸器トラブル対応実習の取り組み
安岡大資、岩城隆宏、加藤希和、永里美菜
昭和大学病院 ME 室
- 003 一般社団法人富山県臨床工学技士会における呼吸器部活動報告
~気管吸引の研修会を試みて~
徳道久就^{1,2)}、伊藤正憲^{1,2)}、熊代佳景¹⁾、小島静香¹⁾、斉藤理恵¹⁾、笹山真一¹⁾、
渋谷 登¹⁾、高道昭一¹⁾、堀田直樹¹⁾、宮野勝利¹⁾、森田 猛¹⁾、森田幸浩¹⁾、山口雄太¹⁾、
山下敬雄¹⁾、山下智之¹⁾
一般社団法人富山県臨床工学技士会¹⁾、呼吸器部²⁾
- 004 吸引操作のための研修について
亜厂耕介¹⁾、石井宣大¹⁾、角田裕志¹⁾、市川宗賢¹⁾、根津武彦²⁾、竹田 宏^{3,5)}、平塚明倫⁴⁾、
栗原 肇¹⁾、宇野光晴¹⁾、池田潤平¹⁾、松澤真由子^{3,6)}、渡部雅代⁶⁾、関口智子⁶⁾
東京慈恵会医科大学附属第三病院 臨床工学部¹⁾、東京慈恵会医科大学附属第三病院 麻酔部²⁾、東
京慈恵会医科大学附属第三病院 感染制御室³⁾、東京慈恵会医科大学附属病院 臨床工学部⁴⁾、東京
慈恵会医科大学附属第三病院 呼吸器内科⁵⁾、東京慈恵会医科大学附属第三病院 看護部⁶⁾

5月21日(土) 第1日目 第4会場

一般演題 急性血液浄化 11:00~12:00

座長 千原伸也(札幌医科大学 臨床工学部)

村杉 浩(埼玉医科大学国際医療センター ME サービス部)

- 005 当センターにおける持続血液浄化療法の取り組み
安藤勝信¹⁾、内田隆行¹⁾、小藤誠也¹⁾、早坂秀幸¹⁾、安納一徳¹⁾、中島逸郎¹⁾、吉田 泉²⁾、
田部井薫²⁾
自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床工学部¹⁾、
自治医科大学附属さいたま医療センター 腎臓科²⁾
- 006 持続的血液浄化法(Continuous Blood Purification:CBP)における抗凝固薬注入方法
の検討
関 貴弘、中原 毅、高野真史、倉持龍彦、寺田紀子、黒須唯之、小橋和彦、上野信一
茨城県厚生連 総合病院土浦協同病院 臨床工学部

- 007 急性血液浄化装置におけるシリンジポンプ設定精度の比較
津末琢也、板井規夫、安部友美、上原秀一郎、宮本大輔、大高真吾、高畑智浩、大石義英
大分市医師会立アルメイダ病院 臨床工学室
- 008 当院における持続緩徐式血液浄化療法の運用に関する検討運用マニュアル作成による業務手順の統一化
福田賢二、東哲士人、浅香優子、鈴木 完、野村美歩、鳥居一喜、関原宏幸、伊藤克佳、堤 博志、押山貴則、大段 剛、西堀英城、西山謙一、小林 力
昭和大学藤が丘病院 臨床工学部
- 009 持続血液浄化装置オート化による功罪
相馬 泉¹⁾、佐々木健志¹⁾、山中昭広¹⁾、南 茂¹⁾、金子岩和¹⁾、峰島三千男²⁾
東京女子医科大学 臨床工学部¹⁾、東京女子医科大学 臨床工学科²⁾
- 010 秋田県内基幹病院における急性血液浄化療法実施状況
大沢元和¹⁾、守澤隆仁²⁾、熊谷 誠¹⁾
秋田赤十字病院 医療技術部 臨床工学課¹⁾、医療法人 あけぼの会 花園病院²⁾

一般演題 急性血液浄化 13:30~14:20

座長 大平順之(兵庫医科大学病院 臨床工学室)
錦織伸司(島根県立中央病院 臨床工学科)

- 011 当施設における重症広範囲熱傷に対する血液浄化療法
澤田理加¹⁾、加藤 優¹⁾、千原伸也¹⁾、中野皓太¹⁾、大村慶太¹⁾、河江忠明¹⁾、田村秀朗¹⁾、島田朋和¹⁾、山口真依¹⁾、相坂和貴子²⁾、藤 玲子²⁾、升田好樹²⁾、今泉 均²⁾、浅井康文²⁾
札幌医科大学附属病院 臨床工学部¹⁾、札幌医科大学医学部 救急・集中治療医学講座²⁾
- 012 当院における NICU 領域の急性血液浄化法の現況と展望
原田俊和¹⁾、大塚勝二¹⁾、石川実穂¹⁾、武田玲子¹⁾、山本達郎¹⁾、伊藤徳浩²⁾、西 一彦²⁾、松本志郎³⁾、三淵 浩³⁾
熊本大学 医学部 附属病院¹⁾、血液浄化療法部²⁾、NICU³⁾
- 013 PMX を施行した Sepsis 患者に対する EAA の使用経験
三木隆弘、二藤部英治、古川エミ、岡本一彦
駿河台日本大学病院 臨床工学技士室
- 014 造影剤腎症を抑制するため造影剤除去目的に血液濾過透析を施行した 2 症例
岡本一彦¹⁾、辻 一宗¹⁾、古川エミ¹⁾、二藤部英治¹⁾、三木隆弘¹⁾、川俣博文²⁾
駿河台日本大学病院 臨床工学技士室¹⁾、駿河台日本大学病院 循環器科²⁾
- 015 ECPR 施行時における急性血液浄化療法の検討
加藤 優¹⁾、澤田理加¹⁾、大村慶太¹⁾、島田朋和¹⁾、山口真依¹⁾、田村秀朗¹⁾、長谷川武生¹⁾、中野皓太¹⁾、千原伸也¹⁾、河江忠明¹⁾、浅井康文²⁾
札幌医科大学附属病院 臨床工学部¹⁾、札幌医科大学附属病院 高度救命救急センター²⁾

一般演題 急性血液浄化 14:20~15:10

座長 肥田泰幸(JA 山口厚生連 長門総合病院 臨床工学科)

小柳邦治(佐世保市立総合病院 臨床工学室)

- 016 急激な腎機能低下の進行を示した本態性クリオグロブリン血症の一例
峰松佑輔¹⁾、森 耕平¹⁾、倭 成史²⁾、田岡幸恵¹⁾、湊 拓巳¹⁾、伊藤孝仁²⁾、和田 晃²⁾、
岡田俊樹¹⁾
国立病院機構 大阪医療センター 臨床工学室¹⁾、国立病院機構 大阪医療センター 腎臓内科²⁾
- 017 血液浄化療法中における輸血は回路凝固を促進させるか？
倉島直樹、藤巻愛子、廣瀬夕紀、荒川茂久、榎本 豊、中村紋子
東京医科歯科大学 医学部 附属病院 ME センター
- 018 持続緩徐式血液濾過器ヘモフィール SHG の使用経験
上岡晃一¹⁾、山田真由美¹⁾、服部敏温¹⁾、宮田和人²⁾、内野博之²⁾
東京医科大学病院 臨床工学部¹⁾、東京医科大学病院 麻酔科²⁾
- 019 持続的血液濾過透析における回路交換時の血液充填について
谷口賢二郎¹⁾、牟田裕美¹⁾、佐潟芳久¹⁾、淵脇浩之¹⁾、垣花泰之²⁾
鹿児島大学病院 臨床技術部臨床工学部門¹⁾、集中治療部²⁾
- 020 CHDF における PS 膜の持続緩徐式血液濾過器の比較
小宅 孝、藤田有実、菊池まり、村川昌彦、吉田奈緒美
財団法人 太田総合病院附属太田西ノ内病院 ME 室

一般演題 血液透析 15:10~16:10

座長 藤平雅紀(玄々堂君津病院 総合腎臓病センター)

江平直人(国家公務員共済組合連合会 北陸病院)

- 021 電子カルテと Future Net 2 (FN2) との連携による業務改善
東 秀一、伊藤秀明、大橋真弓、吉田直明、石井祐次、中嶋浩詞、柴田永利子、中川 尚、
鷺尾享之、山本裕隆
春日井市民病院 臨床工学技術室
- 022 返血時におけるフラッシングの必要性に対する検討
番場香織¹⁾、遠藤義幸¹⁾、廣澤 宏¹⁾、本望 翼¹⁾、阿部健太¹⁾、長谷川伊織¹⁾、近藤恭子¹⁾、
坂井伸行¹⁾、西山英隆¹⁾、堀 貴行¹⁾、星 義弘¹⁾、広瀬慎太郎²⁾、田崎和之²⁾、鈴木 靖²⁾
済生会新潟第二病院 臨床工学室¹⁾、済生会新潟第二病院 腎膠原病内科²⁾
- 023 発熱症例を通し見えてきたプライミング方法
山口博一¹⁾、鶴岡莉紗¹⁾、松岡真佐代¹⁾、日原 幹¹⁾、青木智志¹⁾、伊橋 徹¹⁾、
林 弘美¹⁾、入江康文²⁾
医療法人 緑栄会 三愛記念病院 技術部¹⁾、医療法人 緑栄会 三愛記念病院 医局²⁾

- 024 東レ社製全自動患者監視装置 TR-3000MA と従来装置との比較
吉上早苗¹⁾、妹尾美苗¹⁾、三浦利恵¹⁾、小野和子¹⁾、坂下 亨¹⁾、河野桂子¹⁾、松山家久²⁾、
松山 誠³⁾、橋詰俊充⁴⁾、勝本恭暢⁴⁾、福田 誠⁵⁾
大分内科クリニック 臨床工学部¹⁾、大分内科クリニック²⁾、大分中村病院 腎臓内科³⁾、
東レ・メディカル株式会社⁴⁾、姫路獨協大学医療保健学部臨床工学科⁵⁾
- 025 東レ社製多用途個人用透析装置 TR-7700S の使用経験
大子飛鳥¹⁾、高橋 初¹⁾、川上崇志¹⁾、藤平雅紀¹⁾、刈込秀樹¹⁾、三浦國男¹⁾、大崎慎一²⁾、
永島嘉嗣²⁾
玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 臨床工学科¹⁾、
玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 外科²⁾
- 026 透析回収時の置換量に関する検討
内田祐司、鳴海敏行、大橋直人、藤江遼平、徳井研太、石川一人、宮崎真一、本多 仁、
大濱和也
埼玉医科大学病院 血液浄化部

一般演題 血液透析 16:10~17:10

座長 高橋満彦(原口内科・腎クリニック)

津田 淳(天理よろづ相談所病院 臨床病理部)

- 027 大規模災害への備え近隣透析施設災害連絡協議会の活動報告
森 宏之¹⁾、廣野慎也¹⁾、田村泰輝¹⁾、植木隼人²⁾、有本 守²⁾、中元 淳³⁾、上田敏量³⁾、
壺井宏宏³⁾、高垣裕彦⁴⁾、北野拓志⁴⁾、岡本光平⁴⁾、中 益彦⁵⁾、安井 研⁵⁾、坂口圭志⁶⁾、
澤田康幸⁶⁾
(医)曙会 和歌浦中央病院¹⁾、(医)博文会 児玉病院²⁾、
(医)杏林会 嶋病院³⁾、(医)博文会 紀の川クリニック⁴⁾、
(医)博文会 紀泉クリニック⁵⁾、済生会 和歌山病院⁶⁾
- 028 当院の在宅血液透析における臨床工学技士の役割
大橋直人¹⁾、石川一人¹⁾、伊佐慎太郎¹⁾、鳴海敏行¹⁾、本多 仁¹⁾、大濱和也¹⁾、鈴木洋通²⁾
埼玉医科大学病院 血液浄化部¹⁾、同腎臓内科²⁾
- 029 陽陰圧体外式人工呼吸器(RTX)併用による透析中循環動態の変化
山口裕伸¹⁾、佐藤貴仁¹⁾、高橋 初¹⁾、刈込秀樹¹⁾、三浦國男¹⁾、大崎慎一²⁾
玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 臨床工学科¹⁾、
玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 外科²⁾
- 030 低 ALB 血症による透析困難症に対する hydroxyethyl starch (HES) 製剤の有用性
小川晋平¹⁾、濱田あすか¹⁾、中西 栄¹⁾、池辺宗三人²⁾、大田和道²⁾、湯浅健司²⁾
高知高須病院 臨床工学部¹⁾、高知高須病院 血液浄化科²⁾

- 031 磁気による血流変化が透析治療に与える影響についての検討
山本英則¹⁾、中野真太郎¹⁾、水田修平¹⁾、黒田裕介¹⁾、笠松武司¹⁾、赤木龍司¹⁾、目代貴之²⁾、
河野雅弘²⁾、田仲紀陽¹⁾
北条田仲病院¹⁾、東北大学 未来科学技術共同研究センター²⁾
- 032 上肢の抵抗値 r0 の変化は全身の循環血液量のモニタリングに使えるか
安部 淳¹⁾、山本 優¹⁾、野々山智之¹⁾、長尾尋智²⁾、高田幹彦³⁾
メディカルサテライト知多¹⁾、メディカルサテライト岩倉²⁾、岩倉病院外科³⁾

一般演題 血液透析 17:10~18:10

座長 三原裕治(医療法人 力武医院)
福元広行(小林市立病院)

- 033 バスキュラーアクセス管理に於けるクリアランスギャップの有用性について
大塚孝幸¹⁾、小野 優¹⁾、小川 一¹⁾、佐藤慎太郎²⁾、平家恵磨²⁾、深田美恵²⁾、
西山ゆかり²⁾、石井和美²⁾、和田哲也³⁾、谷口一男³⁾、川本 洋³⁾
医療法人 聡明会 児玉病院 臨床工学部¹⁾、
医療法人 聡明会 児玉病院 血液浄化センター看護部²⁾、医療法人 聡明会 児玉病院³⁾
- 034 HDO2 を用いたバスキュラーアクセス(VA)の評価
土濃塚広樹、小塚麻紀
特定医療法人 北楡会 札幌北楡病院 臨床工学技術部
- 035 当クリニックにおける血液透析ヘパリンカットの検討
中山裕一¹⁾、笠原麻由¹⁾、寺門美希子¹⁾、小磯典子¹⁾、掛あかり¹⁾、松崎あゆみ¹⁾、
石津 隆²⁾、三上孝宏³⁾
セントラル腎クリニック龍ヶ崎 臨床工学¹⁾、セントラル腎クリニック龍ヶ崎 腎臓内科²⁾、
(特医)つくばセントラル病院 ME室³⁾
- 036 透析液流量の違いによる物質除去に対する効果：V型透析器使用と物質除去量実測による検討
植木隼人¹⁾、有馬三喜¹⁾、張間静香¹⁾、塩路好之¹⁾、杉本裕也¹⁾、守山直行¹⁾、辻井淳史¹⁾、
高居俊文¹⁾、林 照¹⁾、有本 守¹⁾、後藤哲也¹⁾、児玉直也¹⁾、児玉敏宏¹⁾、前田明文¹⁾、
重松 隆²⁾
医療法人 博文会 児玉病院¹⁾、和歌山県立医科大学附属病院 腎臓内科・血液浄化センター²⁾
- 037 自己血管内シャント作製前後の超音波検査結果に関する検討
藤堂 敦^{1,3)}、吉岡正訓^{1,3)}、上野綾子¹⁾、門中友美¹⁾、染矢法行¹⁾、坂口美佳²⁾、
田中久夫²⁾、長谷川廣文²⁾、人見泰正³⁾、西垣孝行³⁾、水野(松本)由子³⁾
近畿大学 医学部 堺病院 臨床工学部¹⁾、近畿大学 医学部 堺病院 腎臓内科²⁾、
兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科³⁾
- 038 血液透析時における実血流量の検討
逢坂公一¹⁾、伊林由喜¹⁾、新井浩之¹⁾、島内千登里¹⁾、鈴木恵子¹⁾、久保和雄¹⁾、三浦 明²⁾、
鈴木利昭²⁾
(医)社団昇陽会 高円寺すずきクリニック¹⁾、(医)昇陽会 阿佐谷すずき診療所²⁾

5月21日(土) 第1日目 第5会場

一般演題 水処理・清浄化 13:30~14:20

座長 小川晋平(高知高須病院 臨床工学部)
星野武俊(明理会中央総合病院)

- 039 日機装社製水処理装置 DRO-EX の使用経験
高橋正人¹⁾、高田茂和²⁾、小北克也³⁾、寺田隆久⁴⁾、山川智之⁵⁾
仁真会 北巽白鷺クリニック臨床工学科¹⁾、仁真会 白鷺診療所 臨床工学科²⁾、
仁真会 白鷺病院 臨床工学科³⁾、仁真会 北巽白鷺クリニック 診療部⁴⁾、
仁真会 白鷺病院 診療部⁵⁾
- 040 東亜 DKK 社製ラジカルクリーン HCA-555による RO 水供給ラインからコンソール末端までの水質清浄化~第2報~
中田祐輔、江上雄大、中村真希子、諸田美貴、井手敏裕、牧野順一、牧野邦司郎
医療法人 牧野医院
- 041 熱水クエン酸消毒の使用経験
榎本正貴¹⁾、高橋正人¹⁾、小北克也³⁾、高田茂和³⁾、寺田隆久²⁾、山川智之⁴⁾
北巽白鷺クリニック 臨床工学科¹⁾、北巽白鷺クリニック 診療部²⁾、白鷺病院 臨床工学科³⁾、
白鷺病院 診療部⁴⁾
- 042 ニプロ社製新型透析用監視装置 NCV-2 ヒートピュアカプラ清浄効果の検討
三浦英貴¹⁾、平野聖浩¹⁾、三浦國男¹⁾、大崎慎一²⁾、永蔭嘉嗣²⁾
玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 臨床工学科¹⁾、
玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 外科²⁾
- 043 透析用監視装置へのエンドトキシン補足フィルター取付けについて
本望 翼、番場香織、廣澤 宏、阿部健太、長谷川伊織、近藤恭子、遠藤義幸、坂井伸行、
西山英隆、堀 貴行、星 義弘
済生会新潟第二病院 臨床工学室

一般演題 水処理・清浄化 14:20~15:20

座長 岡村龍也(医療法人 白光会 白石病院)
山本英則(北条田仲病院)

- 044 細菌数を指標とした透析液清浄化の取り組み
宮野勝利¹⁾、林 健志²⁾
医療法人社団 清省会 元町内科医院 透析室¹⁾、医療法人社団 清省会 元町内科医院 内科²⁾
- 045 透析液汚染原因特定方法の検討
丸山今日子、吉井 浩、岸谷里美、山本理美、清田敦彦
清田クリニック 臨床工学部

- 046 逆浸透膜からの急激な ET リークにより判明した地下水の化学物質汚染の可能性
高橋一久、石守哲也、小島美香、春藤毅之、上村秀彦
産業医科大学
- 047 医療現場の臨床工学技士の役割を再考する
軟水装置再生工程がコンソールに影響を及ぼした事例を経験して
松井 真、寺岡 保、石浦 尊、土居 倫、池田哲大
医療法人社団 池田医院
- 048 透析療法の技術と実情から変化し続ける透析液製造の試み
本田和美、熊谷拓也、中野美佳、市村恭子、井上有紀、大園英一
医療法人 信英会 越谷大袋クリニック
- 049 カーボスター[®]P 使用後より A 剤溶解装置に発生した付着物の分析
山本 淳¹⁾、内野順司¹⁾、正井基之²⁾、吉田豊彦²⁾
医療法人 社団 誠仁会 みはま病院 ME 部¹⁾、医療法人 社団 誠仁会 みはま病院²⁾

一般演題 水処理・清浄化 15:20~16:10

座長 横山 健(医療法人 仁愛会 横山病院)
榎村友隆(医療法人社団 いでクリニック)

- 050 自施設での細菌培養温度の検討
南知恵美、石丸昌志、内野順司、正井基之、吉田豊彦
医療法人社団 誠仁会 みはま病院
- 051 和歌山県内透析施設における水質管理の実態調査
~ エンドトキシン活性値及び生菌数の測定結果の最終報告 ~
加茂歩美、松本真季、辻 篤広、有馬三喜、植木隼人、池田拓洋、森 宏之
一般社団法人和歌山県臨床工学技士会
- 052 秋田県内透析施設における透析液水質管理の現況
小場幸恵、大沢元和、守澤隆仁、佐藤賢行、熊谷 誠
社団法人 秋田県臨床工学技士会
- 053 エンドトキシン捕捉フィルターにおける微粒子の発生と成長評価 第1報
今井基之^{1,2)}、高野雅史²⁾、大庭卓也²⁾、大竹三十四²⁾、浅野太郎²⁾、柴田 猛²⁾、
金田 浩²⁾、石井則夫³⁾、中井川恵美³⁾、境 昌宏⁴⁾、木津たきお¹⁾、西川英一¹⁾
東京理科大学大学院 工学研究科 電気工学専攻¹⁾、医療法人 かもめ・日立クリニック²⁾、
財団法人 茨城県薬剤師会公衆衛生検査センター³⁾、室蘭工業大学 もの創造系領域⁴⁾
- 054 生菌迅速自動検査システム(DOX)の検討 第2報
平野聖浩¹⁾、三浦英貴¹⁾、神子千江子¹⁾、長谷川民世¹⁾、三浦國男¹⁾、大崎慎一²⁾、
永島嘉嗣²⁾
玄々堂君津病院 総合腎臓病センタ 臨床工学科¹⁾、同外科²⁾

一般演題 血液浄化・その他 16:10~17:00

座長 廣瀬 猛(古河赤十字病院 臨床工学技術課)

平山千佳(琉球大学医学部附属病院 ME 機器センター)

- 055 顆粒球・単球吸着療法(GMA)を施行した劇症型潰瘍性大腸炎の一例
鶴谷敬之¹⁾、野村眞守美²⁾、大泉弘子²⁾、齋藤雅雄²⁾
特定医療法人 北楡会 開成病院 臨床工学技士科¹⁾、消化器科²⁾
- 056 原発性マクログロブリン血症に合併した過粘稠度症候群に対する血漿交換療法の経験
松本浩伸¹⁾、相原輝乃¹⁾、峠 明香¹⁾、井上一也¹⁾、田井裕也¹⁾、別府政則¹⁾、森長慎治¹⁾、
光家 努¹⁾、山中正人²⁾、沼田 明²⁾、河内康憲³⁾
高松赤十字病院 医療機器管理課¹⁾、高松赤十字病院 泌尿器科²⁾、高松赤十字病院 血液内科³⁾
- 057 血液透析における血液回路のピロー部、ニードルレスポートの特性について
松田卓也、片田将太、明神健太郎、種田朋美、笹岡佳世、斧 武志、森 優治、瀑布川義和
医療法人 仁栄会 島津病院 臨床工学部
- 058 腹腔内感染症に対する PMX DHP 術中施行経験
山内隆嗣、中西清隆、山口翔司、永田浩一、河野芳史
宮崎県立延岡病院 臨床工学科
- 059 LDL アフェレーシスと血液透析同時施行時の下肢温度の検討
牟田裕美¹⁾、藏元直也¹⁾、岩倉雅佳¹⁾、佐瀧芳久¹⁾、田端祐介¹⁾、谷口賢二郎¹⁾、和田武子²⁾、
速見浩士²⁾
鹿児島大学病院臨床技術部臨床工学部門¹⁾、鹿児島大学病院血液浄化療法部²⁾

一般演題 血液浄化・その他 17:00~17:50

座長 中川一郎(信楽園病院附属有明診療所)

山本哲也(社会医療法人 誠光会 草津総合病院 診療技術部門 臨床工学科)

- 060 当院におけるエコーガイド下 PTA での臨床工学技士の役割
光森誠之、新田展矢、宮林留美、松田谷まり子、松田正裕
府中市立府中北市民病院 人工透析室
- 061 ブラッドアクセスセンターとして透析から手術まで関わる臨床工学技士の役割
小室秀文¹⁾、松原孝之¹⁾、織田聖章¹⁾、近藤守寛²⁾、細川典久²⁾、川上享弘²⁾
洛和会ヘルスケアシステム 洛和会音羽記念病院 CE 部¹⁾、
洛和会ヘルスケアシステム 洛和会音羽記念病院 腎臓内科²⁾
- 062 調査報告 ~血液透析用ダブルルーメンカテーテルの管理方法統一を目指して~
門中友美¹⁾、藤堂 敦^{1,3)}、吉岡正訓^{1,3)}、上野綾子¹⁾、染矢法行¹⁾、坂口美佳²⁾、
田中久夫²⁾、長谷川廣文²⁾
近畿大学医学部堺病院 臨床工学部¹⁾、近畿大学医学部堺病院 腎臓内科²⁾、
兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科³⁾

- 063 帯電化カテーテルによる抗血栓性の検討
荻野 稔¹⁾、塚本康夫²⁾、小池紀夫³⁾
神戸総合医療専門学校 臨床工学科¹⁾、神戸大学情報基盤センター²⁾、
ユニチカ株式会社メディカル事業部³⁾
- 064 穿刺困難症に有効であったポタンホール穿刺の導入
相良 文、鈴木 修、遠藤愛美、佐々木渉、高橋真理子、江東里紗、水盛陽子、柴田邦弘、
元良俊太、井上博満
日産厚生会 玉川病院 臨床工学科

5月21日(土) 第1日目 第6会場

一般演題 安全対策 9:00~10:00

座長 吉田 聡(国立大学法人 筑波大学附属病院)
野川悟史(昭和大学 横浜市北部病院)

- 065 演題取り下げ(東北地方太平洋沖地震の影響による)
- 066 テルモ製輸液ポンプのプロブTE-971による流量異常検出感度
土谷勇吾、大森政幸、洞庭政幸、田中房枝、中川 透、高間俊輔、瓦谷義隆、荒木 忠、
青田恭朋、坪野浩之、梅田涼平、秋田利明
金沢医科大学病院 ME部
- 067 生体情報モニタの安全管理
柳澤雅美¹⁾、大谷直哉¹⁾、赤井健太郎¹⁾、清水真樹子¹⁾、井上裕之¹⁾、松本貴代子²⁾
独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 臨床工学¹⁾、
独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 医療安全管理室²⁾
- 068 患者監視用セントラルモニタの各種トラブルを経験して
北本憲永、西條幸志、川島豊次
聖隷浜松病院 臨床工学室
- 069 輸液ポンプ新規導入時に行った既存機種との比較
テルモ社製TE-131とトップ社製TOP-2300を比較して
野村卓哉、布村仁亮、横川忠一
茨城県立こども病院 臨床工学科
- 070 輸液ポンプOT-808の機能性評価 従来機種OT-707と比較して
山口裕伸¹⁾、佐藤貴仁¹⁾、高橋 初¹⁾、刈込秀樹¹⁾、三浦國男¹⁾、大崎慎一²⁾
玄々堂君津病院 臨床工学科¹⁾、玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 外科²⁾

一般演題 呼吸 13:30~14:30

座長 菊池雄一(岩手県立大船渡病院)

吉岡 淳(山形大学医学部附属病院 臨床工学部)

- 071 当センターにおける呼吸ケアチーム(RCT)の立ち上げと現状
高垣 勝、大野 進、浦上理加
滋賀県立成人病センター 臨床工学部
- 072 当院における呼吸ケアチームの現状とMEの役割
菅原康博、増村龍一、村山 茂、沼田陽介、田中 孝、槇野祐介、金澤光泰、菊地浩之、
小川大輔、高島賢治、高野康二
JAとりで総合医療センター 臨床工学部
- 073 呼吸サポートチームにおける当センターでの臨床工学技士の役割
岩倉正朋¹⁾、坂本亮輔¹⁾、一色啓恵²⁾、汐崎末子²⁾、西畑将史³⁾、北詰かや⁴⁾
新宮市立医療センター 臨床工学部¹⁾、新宮市立医療センター 看護部²⁾、
新宮市立医療センター リハビリテーション科³⁾、新宮市立医療センター 麻酔科⁴⁾
- 074 中小規模病院におけるCE主導のRST活動が院内呼吸療法に与える効果
篠原智誉
三菱京都病院 診療技術部 臨床工学科
- 075 当院における呼吸療法サポートチームの活動~重症筋無力症患者の1症例を通して~
吉村規子¹⁾、奥村博一¹⁾、松下佳織¹⁾、竹崎佐弥香¹⁾、上田紘平¹⁾、木村啓志¹⁾、津田正子¹⁾、
寺内 茂¹⁾、戸田省吾²⁾
大津市民病院 臨床工学部¹⁾、大津市民病院 呼吸器外科²⁾
- 076 高機能患者シミュレータを用いた人工呼吸器シミュレーション教育の導入とアンケート分析による理解度の評価
尹 成哲、前田真由美、廣畑由樹子、梅田洋平、村井俊博、真島駿太、三木悠資
神鋼加古川病院 ME室

一般演題 呼吸 14:30~15:30

座長 石井宣大(東京慈恵会医科大学附属第三病院)

坂本亮輔(新宮市立医療センター)

- 077 人工呼吸器関連業務における臨床工学技士の業務と今後の課題
市川正人、竹内一郎、中島規貴
特定医療法人社団御上会 野洲病院
- 078 人工呼吸器の院内保守点検実現のための取り組み
小林泰子、金澤孝一、丸山浩平、瀬在洋一、山崎友和、天野雄司、山岸大祐、宮下 健、
番場裕一、吉岡智史、有賀陽一
長野医療生活協同組合 長野中央病院 臨床工学科

- 079 当院における成人用人工呼吸器の機器統一化への取り組みについて
永見一幸、平岡梨奈、渡邊貴之、山川幸子、内田雅樹、安平亜希、岡島 力、大林輝也、白石裕二
松山赤十字病院 臨床工学課
- 080 人工呼吸器アラーム設定値に関する現状調査と考察
前田直樹¹⁾、河本明宏²⁾、松田早苗²⁾、佐伯美智江³⁾、横山 隆⁴⁾
広島市医師会運営・安芸市民病院診療技術課¹⁾、看護部²⁾、医療安全健康管理室³⁾、診療部⁴⁾
- 081 人工呼吸器回路ディスプレイ化のメリット
石田幸博、古橋成哲、津川康之、鈴木義人、石山裕通
磐田市立総合病院 臨床工学科
- 082 呼気フィルタ連日使用の検討
興津健吾、佐藤景二、後藤 彰、興津英和、大隅 進、茶山 宣、勝又恵美、伊藤栄和
静岡市立静岡病院 臨床工学科

一般演題 呼吸 15:30~16:30

座長 深澤信宣(富士宮市立病院)
井上勝哉(京都ルネス病院)

- 083 加温加湿器 PMH 7000の使用経験 ~当院の加温加湿器の検討~
山崎琢也、袴塚祐司、小川 亨、並木暢也、三上孝宏
特定医療法人 つくばセントラル病院
- 084 呼吸器回路の水分除去能に関する実験的検討
鈴木雄太、後藤 武、小山内愛、青木香織、山崎章生
弘前大学 医学部 附属病院 ME センター
- 085 人工鼻使用時の気管内チューブの長さによる加温加湿の検討
中山雄司、佐藤百合子、田中太郎、石高拓也、古川恭子、梶原吉春
東大和病院 ME センター
- 086 Dual heaterwire 呼吸回路の結露付着の検討
宮寄大介、近藤文麿、横田大将、高沼和幸、高橋延之、塩澤 勉
JA 長野厚生連 篠ノ井総合病院 臨床工学科
- 087 デュアルヒータ回路内結露の比較
森田 真、道越淳一、鶴田 茂、古賀章太、清田佳久、西谷充司、伊藤朋晃、片山浩二、大畑善治、丹生治司
小倉記念病院 検査技師 工学課
- 088 デュアルヒータ呼吸回路と EVAQUA 呼吸回路の適正な換気量補正モードは?
木村政義、冨加見教男
兵庫医科大学病院 臨床工学室

一般演題 呼吸 16:30~17:30

座長 上野共香(平塚共済病院 臨床工学科)

藤江建朗(社会福祉法人 大阪暁明館病院)

- 089 頻呼吸を呈した術後肺炎からのARDSにBIPAP modeが有効であった1症例
遠藤義幸¹⁾、堀 貴行¹⁾、番場香織¹⁾、廣澤 宏¹⁾、本望 翼¹⁾、阿部健太¹⁾、長谷川伊織¹⁾、
近藤恭子¹⁾、坂井伸行¹⁾、西山英隆¹⁾、星 義弘¹⁾、佐久間一弘²⁾、多賀紀一郎²⁾
済生会新潟第二病院 臨床工学室¹⁾、済生会新潟第二病院 麻酔科²⁾
- 090 人工呼吸器換気モード変更時に、自動設定PS圧が高値を示した症例
田倉明子、關 智大、葛西浩美、角田憲一、平野智裕、峠坂龍範、高橋美恵、須永健一、
佐藤 浩、大島永久
青梅市立総合病院 臨床工学科
- 091 心臓手術後呼吸管理におけるRecruitment Maneuverの効果
配野 治、杉本 響、御法川直子、式田 侑、鈴木由衣
千葉中央メディカルセンター
- 092 重症心身障害児(者)病棟患者におけるP/V TOOLとLow Flow P-V Loopの使用経験
辛島隆司、山本 奏
山口宇部医療センター 集中治療科 医療機器室
- 093 乳幼児における人工呼吸器Ultraの使用経験
原季実子、中村智裕、志賀美子、新美伸治、鎌田 彩、一柳 宏、野守純美代、
後藤和夫、長谷川静香、佐藤有紀、正木涼子、服部哲斎、梅田修平、山本伸一、林 裕樹
国立大学法人名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部
- 094 A型ベビーカーに人工呼吸器の搭載を工夫して
雲母公貴、栗山貴博、小澤鉄也、小原雄也、釣谷みちえ、若狭亮介、小黒功太郎、江口洋幸、
瀧本房壽
社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院 臨床工学科

一般演題 呼吸 17:30~18:20

座長 林 裕樹(国立大学法人 名古屋大学医学部附属病院)

成富さおり(医療法人天神会 新古賀病院 臨床工学部)

- 095 ダイヤル式酸素流量計に対する保守管理の必要性
稲垣香織¹⁾、安 里奈¹⁾、開 正宏¹⁾、中村みどり¹⁾、堂園大輔¹⁾、落合友彌¹⁾、大塚規博¹⁾、
中井悠二¹⁾、清水大輔¹⁾、蜂須賀章友¹⁾、瀧本さち¹⁾、山鹿 彰¹⁾、大岩伊知郎²⁾、
服部敏之¹⁾
名古屋第一赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課¹⁾、名古屋第一赤十字病院 医療技術部²⁾
- 096 当院における臨床工学技士による喀痰吸引操作実施への取り組み
嵯峨聖之、松岡良一、水口裕梨、岩尾昌之
医療法人信愛会 暇生会脳神経外科病院臨床工学科

- 097 小児呼吸管理における特殊ガス吸入療法業務への関わり
阿部弥之、布施雅彦、岩佐昌弘
宮城県立こども病院
- 098 NICU 医療ガス配管移設工事に伴う代替ガス供給の対応
三好誠吾、貝山信秀
仙台赤十字病院臨床工学技術課 ME 室
- 099 瞬時電圧低下（瞬断）とアラーム発生による人工呼吸器電力消失の経験
大石浩貴¹⁾、金井佐帆¹⁾、武井朋巳¹⁾、赤間仁見²⁾、北島由紀子²⁾、橋本直方³⁾、加藤智治⁴⁾
五星会 菊名記念病院 臨床工学科¹⁾、五星会 菊名記念病院 看護部²⁾、
五星会 菊名記念病院 内科³⁾、フィリップス・レスピロニクス(株)⁴⁾

5月21日（土） 第1日目 第7会場

一般演題 管理・ソフト 9:00~10:00

座長 加藤伸彦（北海道大学病院）

大沢元和（秋田赤十字病院 医療技術部 臨床工学課）

- 100 医療機器管理システムから得る医療機器安全性情報について
富永あや子¹⁾、後藤 悟¹⁾、遠藤 明²⁾、茅根 修³⁾
さいたま市民医療センター 臨床工学科¹⁾、医療情報システム開発センター²⁾、
日立情報制御ソリューションズ³⁾
- 101 ME 機器の中央管理に向けた取り組み ～輸液ポンプ適正保有台数の算出～
渡邊 繁¹⁾、河原田勉²⁾、石井 勉²⁾、氏家二郎²⁾
国立病院機構福島病院 CE 室¹⁾、国立病院機構福島病院 周産期母子医療センター²⁾
- 102 オリジナル ME ラック（医療機器充電棚）の開発と改良
吉岡 淳¹⁾、安孫子明博¹⁾、松川陽明¹⁾、杉山陽子¹⁾、中村圭佑¹⁾、石山智之¹⁾、
阿部 功¹⁾、丹代朋久²⁾
山形大学医学部付属病院 臨床工学部¹⁾、一般社団法人 青森県臨床工学技士会²⁾
- 103 当院における輸液ポンプ使用基準の策定とその効果
仲尾次政隆¹⁾、堂領孝代¹⁾、田部井史子¹⁾、花田明美²⁾、水野有三²⁾
公立学校共済組合 関東中央病院 診療支援部 医療機器管理室¹⁾、
公立学校共済組合 関東中央病院 医療安全管理室²⁾
- 104 ポンプ測定データ解析ソフト Hydro plus の使用経験
中原雅彦、茅野敬典、中西良太、中山友紀、関 義徳、竜田一輝、武田宜子、加藤亮太、
勝沼健央、倉本幸明、山根雄介、安藤純一
伊勢原協同病院 臨床工学室
- 105 市販ソフトを用いた貧血管理システムの有用性 第2報
藤平雅紀¹⁾、三浦國男¹⁾、大崎慎一²⁾、永嶋嘉嗣²⁾
玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 臨床工学科¹⁾、
玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 外科²⁾

一般演題 管理・ソフト 10:00~11:00

座長 安藤勝信(自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床工学部)

堀田直樹(富山県 厚生連高岡病院 臨床工学部)

- 106 「機デジ化」 機器管理ソフトの構築によるデジタル化
大仁美千雄、藤田 渉、村上大樹、川添洋一
社会医療法人渡邊高記念会西宮渡辺心臓・血管センター 臨床工学
- 107 ME 機器管理ソフトの電子カルテ連携が機器使用状況に与える影響の検討
多賀谷正志、原 和信、入船竜史、小田洋介、半田宏樹、市川峻介、石崎光理
独立行政法人国立病院機構呉医療センター 麻酔科 ME 管理室
- 108 当院の新たな機器管理に向けた取り組み
池岡一彦
恵寿総合病院 医療技術部 医用工学課
- 109 中小病院における ME 機器管理
小松利明
医療法人財団 正明会 山田記念病院
- 110 WebMARIS の導入に伴う今後の展望
新蔵康浩、藏元直也、片山亜矢子、岩倉雅佳、梶原めぐみ、佐潟芳久、西村崇志、田端祐介、
牟田裕美、淵脇浩之、谷口賢二郎
鹿児島大学病院 臨床技術部 臨床工学部門
- 111 医療機器管理ソフト更新の苦悩 ~医療法改正対応を含めて~
市村 理、長江祐吾、久保 仁、玉井久義
東京大学医学部附属病院 医療機器管理部

一般演題 管理・ソフト 11:00~12:00

座長 岡本 長(金沢赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課)

松本恵子(三豊総合病院 ME サービス科)

- 112 TMG における、機器管理協力体制の現状と今後の展望
齋藤 暢¹⁾、堀口光寿¹⁾、渡辺仁志¹⁾、小林浩之²⁾、園田真之介²⁾、山下大輔²⁾、荒川静司²⁾、
二宮錠治³⁾
新座志木中央総合病院 臨床工学科¹⁾、戸田中央総合病院 臨床工学科²⁾、TMG 臨床工学部³⁾
- 113 当院の医療機器管理システム運用の現状
石崎光理、原 和信、小田洋介、入船竜史、多賀谷正志、半田宏樹、市川峻介
独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター ME 管理室
- 114 標準バーコード GS1 128 を併用した医療機器管理システムの構築
山口裕伸¹⁾、佐藤貴仁¹⁾、高橋 初¹⁾、刈込秀樹¹⁾、三浦國男¹⁾、大崎慎一²⁾
玄々堂君津病院 臨床工学科¹⁾、玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 外科²⁾

- 115 医療機器管理業務の一部委託化に関する報告 第3報(第5次医療法改正への取り組みと課題)
加藤博史¹⁾、藤井清孝¹⁾、野田真一¹⁾、島田豊和²⁾、廣瀬 勢²⁾、岡山 隆²⁾
財団法人 地域医療振興財団 西神戸医療センター¹⁾、株式会社 やよい²⁾
- 116 生体情報シュミレータ SimCube SC 5を使用した医療機器点検と拡張性に関する検討
中西理恵子
奈良県立五條病院 診療部 臨床工学室
- 117 透析室におけるニプロ社製スタットストリップの有用性
藤平雅紀¹⁾、三浦國男¹⁾、大崎慎一²⁾、永嶋嘉嗣²⁾
玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 臨床工学科¹⁾、
玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 外科²⁾

一般演題 ペースメーカー 13:30~14:30

座長 成田孝行(旭川医科大学病院 診療技術部門 臨床工学技術部門)
中鉢 亮(東北厚生年金病院 臨床工学室)

- 118 320列 AreaDetectorCT 撮影時に植込み型心臓ペースメーカーへ及ぼす影響
水野琢呂¹⁾、加藤恭浩¹⁾、児玉暁人¹⁾、宮澤大輔²⁾、山浦 誠³⁾、井戸貴久³⁾、
竹谷昌直³⁾、田中昭光³⁾、高橋茂清³⁾
社会医療法人厚生会 木沢記念病院 医療技術部 ME 技術課¹⁾、
社会医療法人厚生会 木沢記念病院 医療技術部 放射線技術課²⁾、
社会医療法人厚生会 木沢記念病院 循環器内科³⁾
- 119 演題取り下げ(東北地方太平洋沖地震の影響による)
- 120 ペースメーカー植え込み患者に対する放射線治療を施行した1症例
石川浩太¹⁾、福岡和秀¹⁾、松本恵子¹⁾、近藤千裕¹⁾、西山登司雄¹⁾、清原昌司²⁾、
曾我部長徳³⁾
三豊総合病院 ME サービス科¹⁾、三豊総合病院 放射線科²⁾、三豊総合病院 心臓血管外科³⁾
- 121 ペースメーカーおよびICD装着患者に対する外科手術中の設定
術中設定変更は必須であるのか?
開 正宏¹⁾、稲垣香織¹⁾、瀧本さち¹⁾、安 里奈¹⁾、大塚規博¹⁾、堂園大輔¹⁾、中村みどり¹⁾、
落合友彌¹⁾、中井悠二¹⁾、清水大輔¹⁾、蜂須賀章友¹⁾、山鹿 章¹⁾、
服部敏之¹⁾、柴田義久²⁾、大岩伊知郎³⁾
名古屋第一赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課¹⁾、同・循環器内科²⁾、同・医療技術部³⁾
- 122 Generator 交換によって muscle twitching を呈した1症例
山中 望、木村民蔵、大迫茂登彦、磯田 晋、前原正明
防衛医科大学校 外科²⁾
- 123 外来管理で薬物療法を併用したICD植込患者が electrical storm を来した1例
塚本 毅¹⁾、伊藤敦彦²⁾、大竹寛子¹⁾、田部井史子²⁾、野崎 彰²⁾
公立学校共済組合 関東中央病院 医療機器管理室¹⁾、
公立学校共済組合 関東中央病院 循環器内科²⁾

一般演題 ペースメーカー 14:30~15:30

座長 新保一美(立川総合病院 CE科)

矢島真知子(琉球大学医学部附属病院 ME機器センター)

- 124 腸骨静脈アプローチにて腹部にペースメーカー植込みを行った透析患者の一例
假屋成耕¹⁾、田中健吾¹⁾、武知和也¹⁾、上杉美也子¹⁾、小森直美¹⁾、山村 太¹⁾、市木也久¹⁾、井上啓二²⁾
京都第二赤十字病院 臨床工学課¹⁾、京都第二赤十字病院 循環器科²⁾
- 125 発作性心房細動を合併する洞不全症候群に対し4型ペースメーカー治療が有効であった1例
河藤壮平、井口景介
岡山ハートクリニック 臨床工学科
- 126 植え込み型ループ式心電計の植え込み症例の経験
神谷典男、広瀬徳勝、増井浩史、田中良樹、村松明日香、大澤真智子、北本憲永
聖隷浜松病院 臨床工学室
- 127 ペースメーカー刺激閾値の検討
笹岡俊介¹⁾、川崎 誠¹⁾、白武麻衣子¹⁾、相馬良一¹⁾、田澤美生子¹⁾、島田一生¹⁾、佐藤亜耶¹⁾、酒井 毅²⁾、村松俊哉²⁾、塚原玲子²⁾、伊藤良明²⁾、石盛 博²⁾、平野敬典²⁾、中野雅嗣²⁾、山脇理弘²⁾
恩賜財団 済生会横浜市東部病院 臨床工学部¹⁾、恩賜財団 済生会横浜市東部病院 循環器内科²⁾
- 128 模擬回路を用いたレートレスポンスの検討
添田 信¹⁾、熊井良一¹⁾、高久太輝¹⁾、片岡朋子¹⁾、山崎隆文¹⁾、蒔苗雅紀²⁾、二本柳洋志²⁾、田尻さよ²⁾
亀田総合病院 ME室¹⁾、亀田総合病院 臨床検査室²⁾
- 129 Medico S.P.A社製 830 SリードのIS 1規格について
中村大作¹⁾、小松田裕之¹⁾、竹内千裕¹⁾、小林 智²⁾、中尾元栄²⁾
済生会習志野病院 医療技術部 MEセンター¹⁾、済生会習志野病院 循環器科²⁾

一般演題 手術室 15:30~16:20

座長 徳道久就(黒部市民病院 医療技術部臨床工学科)

大掛馨太(医療法人 明和病院)

- 130 手術室移転における臨床工学技士のかかわり
清水信之¹⁾、生嶋政信¹⁾、天野陽一¹⁾、藤田智一¹⁾、八瀬文克¹⁾、杉浦芳雄¹⁾、今井大輔¹⁾、植本将史¹⁾、細江諒太¹⁾、竹内文菜¹⁾、中村清忠¹⁾、早川哲史²⁾
医療法人 豊田会 刈谷豊田総合病院 臨床工学科¹⁾、医療法人 豊田会 刈谷豊田総合病院 外科²⁾
- 131 臨床工学技士としての腹腔内温熱化学療法(CHPP)への関わり
山本哲也、角田直浩、豊永晴菜、廣畑妙子、寺村 聡、廣畑直実、上野剛久
社会医療法人 誠光会 草津総合病院 臨床工学科

- 132 当院臨床工学科におけるラジオ波焼灼術業務の現状
山本晃市、広瀬卓哉、塩見 基
KKR 高松病院 臨床工学科
- 133 手術における画像記録システムの構築について
清水俊行
国立病院機構 四国がんセンター 医療安全管理室
- 134 当院における周術期患者情報システムについて
富永圭一、江藤大輔、原慎一郎、筒井裕子、江口祐三
独立行政法人 国立病院機構 九州医療センター 臨床工学室

一般演題 手術室 16:20~17:10

座長 村上 淳(東京女子医科大学病院 臨床工学部 血液浄化療法科)

相馬 泉(東京女子医科大学病院 臨床工学部)

- 135 超音波凝固切開装置のメンテナンスモードを用いた不具合事例の分析
川西直樹、加藤貴充、中村有希、城間貴男、野口悟司、高階雅紀
大阪大学医学部附属病院 ME サービス部
- 136 手術室医療機器トラブルの動向とその対策
どういった医療機器が、どういったトラブルを発生しているか?
坂本 健、南 茂、田口英昭、加藤篤志、佐藤智明、海老澤佳世、石川直也、尾関友紀、
藤田裕子
東京女子医科大学病院 臨床工学部
- 137 当院における視覚誘発電位を用いた術中モニタリングにおける光刺激装置の使用比較
藤井 暁¹⁾、森 英輝¹⁾、五十嵐義浩¹⁾、玉城瑛信¹⁾、布谷大輔¹⁾、佐藤 尚¹⁾、大川 修¹⁾、
清水 徹¹⁾、田中雄一郎²⁾、館田武志³⁾
聖マリアンナ医科大学病院 クリニカルエンジニア部¹⁾、
聖マリアンナ医科大学病院 脳神経外科²⁾、聖マリアンナ医科大学病院 麻酔科³⁾
- 138 対極板接触抵抗における経時的特性の比較
儀間大介¹⁾、中村公昭²⁾、吉元友里¹⁾、黒澤 学¹⁾、藤本正弘¹⁾、小桑一平¹⁾
IMS(イムス)グループ 横浜旭中央総合病院 臨床工学科¹⁾、
IMS(イムス)グループ 横浜旭中央総合病院 看護部²⁾
- 139 手術室用無影灯の性能比較
大橋 敬、河端賢司
市立四日市病院 臨床工学部

一般演題 ME 機器・その他 17:10~18:20

座長 千葉哲也(はあとふる内科・泌尿器科 川奈)

布施匡也(近江八幡市立総合医療センター 臨床工学科)

- 140 プリード流量の少ない酸素/空気ブレンダー導入によるコスト削減効果
井上晃仁、澤竹正浩、三戸田浩司、塩屋 玲、木内恵子
地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪府立母子保健総合医療センター 麻酔集中治療科
- 141 一体型パルスオキシメータの有用性に関する検討
白井康之¹⁾、仲盛智之¹⁾、石綿清雄^{1,2)}
虎の門病院 臨床工学部¹⁾、虎の門病院 循環器センター²⁾
- 142 当院の医療機器保守管理外部委託の現状
湊 拓巳、田岡幸恵、峰松佑輔、森 耕平、岡田俊樹
独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター 医療技術部 臨床工学室
- 143 小電力医用テレメータにおける効率的な運用方法の検討(第2報)
藤井清孝¹⁾、加藤博史¹⁾、廣瀬 勢²⁾、島田豊和²⁾
(財)神戸市地域医療振興財団 西神戸医療センター 臨床工学室¹⁾、(株)やよい²⁾
- 144 壁掛式吸引器と吸引アウトレットの保守管理
片山浩二、清田佳久、古賀章太、西谷充司、伊藤朋晃、森田 真、道越淳一、鶴田 茂、
大畑善治、丹生治司
社会保険 小倉記念病院 検査技師部工学課
- 159 Plum A+の使用経験
大嶋 勝、井口敬介
社会医療法人 緑社会 金田病院 臨床工学室
- 285 当センターでの在宅医療に関わる業務と課題について
坂本亮輔、瀬古博之、岩倉正朋、英 美幸
新宮市立医療センター 臨床工学部

5月21日(土) 第1日目 第8会場

一般演題 血液透析 9:00~10:00

座長 浅沼慶彦(恵仁会 三愛病院)

羽賀浩史(医療法人社団 誠仁会 みはま病院 ME部)

- 145 ニプロ社製FB 210UHβの性能評価
小池真司¹⁾、加藤敬三¹⁾、太刀川倫子¹⁾、樋口 大¹⁾、田中昇一¹⁾、細島康宏²⁾、渡辺資夫²⁾、
悴田亮平³⁾
(財)小千谷総合病院 臨床工学科¹⁾、(財)小千谷総合病院 内科²⁾、
新潟大学 医歯学総合病院 第2内科³⁾

- 146 APS15EA の性能評価
阿部政利、一杉容子、比企達男
医療法人 社団大衛会 比企病院
- 147 ニプロ社製大面積ダイアライザの性能評価
坂本史生¹⁾、池田太寛幸¹⁾、猪俣 仁¹⁾、松金隆夫¹⁾、東 仲宣²⁾
東葛クリニック病院 臨床工学部¹⁾、東葛クリニック病院 外科²⁾
- 148 on lineHDF 療法の現状と問題点
松本和広、門崎弘樹、藤中正樹、立川智久、藤井 茜、長宅芳男
医療法人 清陽会 ながけクリニック
- 149 V 型ダイアライザーとヘモダイアフィルターの性能比較
門崎弘樹、藤井 茜、立川智久、藤中正樹、松本和広、長宅芳男
医療法人 清陽会 ながけクリニック
- 150 蛋白漏出型ダイアライザ PES 21Dα の前希釈 on line HDF における検討
～ 2 年追跡データ～
引地 誠¹⁾、千葉ひろみ¹⁾、佐藤宝予¹⁾、渋谷公美¹⁾、長南由紀¹⁾、遊佐 明²⁾、古田隆史²⁾
医療法人 台原内科クリニック 透析室¹⁾、同 内科²⁾

一般演題 血液透析 10:00～11:00

座長 石井仁士(甲府城南病院)

岩尾昌之(社会医療法人 信愛会 暁生会脳神経外科病院)

- 151 透析患者における PainVision PS 2100N を用いた末梢神経障害スクリーニング
佐々木雅敏¹⁾、田代顕一郎¹⁾、須藤 徹¹⁾、佐藤健太¹⁾、石川 健¹⁾、桑田大輔¹⁾、
井ノ口亜紀¹⁾、杉本親紀¹⁾、櫻田克己¹⁾、板倉由美子²⁾
NTT 東日本札幌病院 臨床工学室¹⁾、NTT 東日本札幌病院 看護部²⁾
- 152 ΔBV 計低下が無い著明な InitialDrop 症例を経験して
小柳邦治¹⁾、川脇雄次¹⁾、吉福律子²⁾、河津多代³⁾、山下 裕³⁾、浪江 智³⁾
佐世保市立総合病院 臨床工学室¹⁾、佐世保市立総合病院 看護部²⁾、
佐世保市立総合病院 腎臓内科³⁾
- 153 無酢酸透析液(カーボスター)変更にあたっての臨床報告
安部瑞歩、久能伸太郎、中島明彦、花里千種、内村英輝
五星会 菊名記念クリニック 臨床工学科
- 154 無酢酸透析液カーボスター使用による栄養状態への影響の評価
河村彰文¹⁾、安田和弘²⁾、朴 勺²⁾、上田貴司¹⁾、古川 修¹⁾、下中克仁¹⁾、水口泰智¹⁾、
藤縄大志¹⁾、中谷晋資¹⁾、西村崇志¹⁾、清水省三¹⁾
医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院 臨床工学技術科¹⁾、
医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院 透析センター²⁾

- 155 超高齢透析患者における積層型透析器使用時の栄養状態改善効果の検証
MIA 症候群の観点から
堀 和芳¹⁾、井上雅裕²⁾、飯塚智也¹⁾、木戸岡智志¹⁾、齋藤友佑¹⁾、塩田賢司¹⁾、三上恵只²⁾
国保小見川総合病院 臨床工学科¹⁾、国保小見川総合病院 内科²⁾
- 156 積層型ダイアライザー AN69膜使用による糖尿病性神経障害への検討
川上崇志¹⁾、渡辺仙志¹⁾、三浦國男¹⁾、大崎慎一²⁾、永蔭嘉嗣²⁾
玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 臨床工学科¹⁾、
玄々堂君津病院 総合腎臓病センター 外科²⁾

一般演題 透析液 11:00~11:50

座長 前田博司(白十字会 佐世保中央病院 臨床工学部)
園田直樹(医療法人 康成会 ほりいクリニック)

- 157 重炭酸透析液キングリー3Eと無酢酸透析液カーボスターLの交互使用の経験
梶川友学¹⁾、梅澤東光²⁾、加納 敬²⁾、里野剛之²⁾
成和会西新井病院附属 成和腎クリニック 臨床工学科¹⁾、成和会西新井病院 臨床工学科²⁾
- 158 透析液カリウム濃度補正の使用経験
内海展子、佐久間宏治、津田祐樹、榎本和幸、川田あづみ、酒井飛鳥、川鍋雄司、佐藤純彦
医療法人社団クレド さとうクリニック
- 160 ブドウ糖粒子の偏析による透析液濃度変動の実態
稲垣 均、佐藤 隆
パークビル透析クリニック
- 161 CDDSにおける透析液組成の安定性と問題点~pHと重炭酸濃度を中心に~
益守直子、福湯広喜、松原健次、朝倉聡一郎、佐藤加奈、緒方真紀、小野信行、松山和弘
医療法人誠医会 松山医院大分腎臓内科
- 162 透析液 pH 安定化剤の検討
大野開成¹⁾、正司美嘉¹⁾、田中あかね¹⁾、坂本志保¹⁾、林 国人¹⁾、角田光男¹⁾、
堀 純也²⁾、尾崎眞啓²⁾、中川益生²⁾
医療法人 雄栄会 角田医院¹⁾、岡山理科大学 理学部 応用物理学科²⁾

一般演題 心臓カテーテル 13:30~14:20

座長 佐藤賢行(秋田県成人病医療センター)
海老原正(財団法人 筑波麓仁会 筑波学園病院)

- 163 インターベンションセンターにおけるIVUS教育の現状
白武麻衣子¹⁾、川崎 誠¹⁾、笹岡俊介¹⁾、相馬良一¹⁾、田澤美生子¹⁾、島田一紀¹⁾、
佐藤亜耶¹⁾、村松俊哉²⁾、塚原玲子²⁾、伊藤良明²⁾
済生会横浜市東部病院 臨床工学部¹⁾、済生会横浜市東部病院 循環器内科²⁾

- 164 基本的業務指針からみた当施設の心カテ室業務
中西清隆¹⁾、山口翔司¹⁾、永田浩一¹⁾、山内隆嗣¹⁾、河野芳史¹⁾、山本展誉²⁾
宮崎県立延岡病院 臨床工学科¹⁾、宮崎県立延岡病院 循環器科²⁾
- 165 心臓カテーテル検査室における追加胸部誘導を用いたモニタリング
中原 毅¹⁾、小松崎達也¹⁾、近藤加織¹⁾、小森正実¹⁾、高野真史¹⁾、久松 学¹⁾、倉持龍彦¹⁾、
細川正浩¹⁾、小橋和彦¹⁾、上野信一¹⁾、若狭伸尚²⁾、米津太志³⁾、角田恒和³⁾
JA 茨城県厚生連 総合病院 土浦協同病院 臨床工学科¹⁾、同臨床検査部²⁾、同循環器内科³⁾
- 166 aortic stenosis に対しての pressure study
伊藤朋晃、片山浩二、大畑善治、丹生治司
社会保険 小倉記念病院 検査技師部 工学課
- 167 術後右房起源の心房頻拍に対し Ensite システムと CARTO システムの比較検討をおこなった 1 症例
河藤壮平、井口景介
岡山ハートクリニック 臨床工学科

一般演題 心臓カテーテル 14:20~15:10

座長 鳥越祐子(自治医科大学附属病院)
丹生治司(社会保険 小倉記念病院)

- 168 ACS での IVUS から見た臨床的特徴
伊藤朋晃、片山浩二、大畑善治、丹生治司
社会保険 小倉記念病院 検査技師部 工学課
- 169 高出力心臓電気刺激装置 BC 1100 の有効性
佐藤 慶¹⁾、吉田健太郎³⁾、赤星博和¹⁾、縮 恭一¹⁾、堀米仁志²⁾、川上 康¹⁾、青沼和隆³⁾
筑波大学附属病院 医療機器管理センター¹⁾、筑波大学大学院 人間総合科学研究科 小児内科²⁾、
筑波大学大学院 人間総合科学研究科 循環器内科³⁾
- 170 先天性心疾患術後マクロリントリー性心房頻拍の緩徐伝導部位推測における EnSite Array の有用性
熊丸隆司¹⁾、真中哲之²⁾、田中厚宏³⁾、坂本健太郎¹⁾、米山修平¹⁾、大久保政彦¹⁾、
清水弘一¹⁾、横田靖夫¹⁾、庄田守男²⁾、峰島三千男⁴⁾、萩原誠久²⁾
東京女子医科大学 臨床工学部¹⁾、東京女子医科大学 循環器内科²⁾、
東京女子医科大学 中央検査部³⁾、東京女子医科大学 臨床工学科⁴⁾
- 171 Angioseal (STS・Evolution) の性能比較
川崎 誠¹⁾、白武麻衣子¹⁾、笹岡俊介¹⁾、相馬良一¹⁾、田澤美生子¹⁾、島田一生¹⁾、
村松俊哉²⁾、塚原玲子²⁾、伊藤良明²⁾、平野敬典²⁾
済生会横浜市東部病院 臨床工学部¹⁾、済生会横浜市東部病院 循環器科²⁾

- 172 慢性心不全急性増悪期に出現した難治性持続性心室頻拍に対し、一時的右心耳ペーシングが有効であった1症例
縮 恭一¹⁾、金城貴士²⁾、赤星博和¹⁾、佐藤 慶¹⁾、川上 康¹⁾、石津智子²⁾、佐藤 明²⁾、
吉田健太郎²⁾、関口幸夫²⁾、多田 浩²⁾、青沼和隆²⁾
筑波大学附属病院 医療機器管理センター¹⁾、
筑波大学大学院 人間総合科学研究科 疾患制御医学循環器内科²⁾

一般演題 心臓カテーテル 15:10~16:10

座長 仲田昌司(三菱京都病院)

河津敏郎(天心堂 へつぎ病院)

- 173 Carto XP の Pace mapping Software (PaSo) の使用経験
高垣 勝、長谷川慎一、祐成振一郎、寺田 寛
滋賀県立成人病センター 臨床工学部
- 174 左上大静脈遺残が心房細動の起源であった1例
丹生治司、大畑善治、道越淳一、谷延憲児、鶴田 茂、石橋正博、福本直毅、清水哲也、
森田 真、伊藤朋晃、紺屋本哲也、西谷充司、片山浩二、清田佳久、古賀章太
社会保険 小倉記念病院 検査技師部 工学課
- 175 リエントリーが証明された肺静脈隔離術後の肺静脈頻拍の4例
丹生治司、大畑善治、道越淳一、谷延憲児、鶴田 茂、石橋正博、福本直毅、清水哲也、
森田 真、伊藤朋晃、紺屋本哲也、西谷充司、片山浩二、清田佳久、古賀章太
社会保険 小倉記念病院 検査技師部 工学課
- 176 不整脈源性右室心筋症 (ARVC) による難治性心室頻拍に対し、開胸下カテーテルアブレーションを施行した一例
山内貴司¹⁾、根本貴史¹⁾、鈴木 学¹⁾、猫宮伸佳¹⁾、那須敏裕¹⁾、菅原誠一¹⁾、渡部 悟¹⁾、
千葉二三夫¹⁾、古川博一¹⁾、小川孝二郎²⁾、棗田 誠²⁾、宮本憲次郎²⁾
医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院 臨床工学部¹⁾、
医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院 循環器内科²⁾
- 177 発作性心房細動を伴う ATP 感受性心房頻拍に対して、無冠尖からのアブレーションにて根治しえた一例
壺井里恵子¹⁾、横田真理子¹⁾、坂口直久¹⁾、足立和正²⁾、平山恭孝²⁾
社団法人 明石市医師会立 明石医療センター 技術部 臨床工学科¹⁾、同 循環器内科²⁾
- 178 多脾症候群に合併した心房頻拍に対し CARTO を用いたアブレーションが奏効、PM 植込み時にも有用であった症例
一柳 宏、原季実子、佐藤有紀、梅田修平、服部哲斎、新美伸治、後藤和大、志賀美子、
中村智裕、林 裕樹
国立大学法人 名古屋大学医学部附属病院

一般演題 その他 16:10~17:10

座長 山田佳央(医療法人社団 寿量会 熊本機能病院)
荻尾賢一(公益社団法人 鹿児島共済会 南風病院)

- 179 当院における臨床工学技士業務開拓の現状と今後の展望について
中西理恵子
奈良県立五條病院 診療部 臨床工学室
- 180 洛和会音羽病院 洛和会 CE センターの業務拡大への取り組み
三原弘史
洛和会ヘルスケアシステム 洛和会音羽病院 洛和会 CE センター
- 181 iPad を利用した CE 業務の構築
八馬 豊、八木貫太、長澤洋一
石心会 川崎幸病院 CE 科
- 182 滴数制御型輸液ポンプでのカテコラミン製剤投与における流量誤差の検証
吉田浩二¹⁾、福崎 誠^{1,2)}、佐藤 誠¹⁾
長崎労災病院 臨床工学部¹⁾、長崎労災病院 麻酔科²⁾
- 183 中規模病院における戦略的医療機器購入の検討
小島英樹¹⁾、猿渡祐子²⁾、渡邊和子²⁾、西田祥代³⁾、堀内智伸³⁾、近藤政美³⁾、山本洋介⁴⁾
久留米大学医療センター 臨床工学室¹⁾、久留米大学医療センター 看護部²⁾、
久留米大学医療センター 事務部³⁾、久留米大学医療センター 麻酔科⁴⁾
- 184 病院設備工事および法定定期点検における臨床工学技士の役割について
熊代佳景、福島 望、松下翔悟、山崎圭梨、島崎哲弥
富山市立富山市民病院 臨床工学科

一般演題 その他 17:10~18:20

座長 園田 誠(名古屋第二赤十字病院)
岩本ひとみ(医療法人 天神会 古賀病院21 臨床工学部)

- 185 免疫細胞療法における CE の業務
小塚麻紀¹⁾、山野下賢¹⁾、富岡佑介¹⁾、住田知規¹⁾、土濃塚広樹¹⁾、小笠原正浩²⁾、
久木田和丘³⁾、米川元樹³⁾、川村明夫³⁾
特定医療法人北楡会 札幌北楡病院 臨床工学技術部¹⁾、
特定医療法人北楡会 札幌北楡病院 血液内科²⁾、特定医療法人北楡会 札幌北楡病院 外科³⁾
- 186 臨床工学部門における消化器チームの役割
前原友哉、藤野英治、杉山和哉、藤井和弥、中村理美、上田健史、吉本和輝、森圭一郎、
松本裕則
公立 山城病院

- 187 当院におけるラジオ波熱凝固療法 (Radiofrequency Ablation;RFA) 業務
岩下裕一¹⁾、沈 志華¹⁾、小松美菜子¹⁾、増田善文¹⁾、松本猛志¹⁾、切畑屋智史¹⁾、
横田基次¹⁾、小西康司¹⁾、萱島道徳¹⁾、穴井 洋²⁾、吉川公彦²⁾
奈良県立医科大学附属病院 病院管理課 医療技術係¹⁾、奈良県立医科大学 放射線医学教室²⁾
- 188 パキスタン・イスラム共和国洪水被害に対する国際緊急援助隊医療チームにおける活動報告
矢田哲康^{1,2)}、川口裕正¹⁾、野口恭平¹⁾、五十嵐義浩¹⁾、齋藤充央¹⁾、中島 礼¹⁾、
関谷 理¹⁾、夏目隆敬¹⁾、清水 徹¹⁾、館田武志³⁾
聖マリアンナ医科大学病院 クリニカルエンジニア部¹⁾、
国際協力機構、国際緊急援助隊医療チーム²⁾、聖マリアンナ医科大学麻酔科³⁾
- 189 女性臨床工学技士に対する富山県臨床工学技士会女性部の取り組み
斉藤理恵^{1,2)}、田中果恵^{1,2)}、吉田允美^{1,2)}、熊代佳景¹⁾、小島静香¹⁾、笹山真一¹⁾、
高道昭一¹⁾、徳道久就¹⁾、堀田直樹¹⁾、宮野勝利¹⁾、森田 猛¹⁾、森田幸浩¹⁾、山口雄太¹⁾、
山下敬雄¹⁾、山下智之¹⁾
一般社団法人富山県臨床工学技士会¹⁾、女性部²⁾
- 190 佐賀県内において1名体制で勤務する臨床工学技士の実態調査と情報共有の必要性について
石丸啓太、三原裕治、田中 淳、前山達也、井手敏裕
佐賀県臨床工学技士会
- 191 医療機器取り扱いに関して看護師を対象とした勉強会を実施して
鈴木裕也、吉岡豊明、荻田昌美、田中敬弘、和田直也、大塚洋平、濱田章希、石川武司、
柳原伸也、筒井慶治、松田理絵子
いずみの病院 臨床工学部

5月22日(日) 第2日目 第3会場

一般演題 人工心肺 13:30~14:30

座長 新井篤史(島根大学医学部附属病院)

高橋秀暢(広島大学病院 診療支援部 臨床工学部門)

- 192 Port access での体外循環の経験
大竹康弘¹⁾、高橋ひとみ¹⁾、近藤俊一²⁾、山部剛史²⁾、近藤太一²⁾、廣田 潤²⁾
いわき市立総合磐城共立病院 医療技術部 臨床工学室¹⁾、
いわき市立総合磐城共立病院 心臓血管外科²⁾
- 193 体外循環における血漿膠質浸透圧測定の検討
廣瀬夕紀、倉島直樹、藤巻愛子、中村紋子、榎本 豊、小堺 昭
東京医科歯科大学 医学部附属病院 ME センター
- 194 右大動脈弓に伴う胸部大動脈瘤に対する人工血管置換術での体外循環の経験
吉岡政美、扇谷 稔、土田愉香、民谷 愛、梶原康平、飯塚嗣久
特定医療法人社団 碩心会 心臓血管センター北海道大野病院 臨床工学部

- 195 小児体外循環における初期充填血液に対する至適限外濾過量の検討
高 寛、伊藤英史、新井禎彦、笠原真悟、佐野俊二
岡山大学病院 心臓血管外科
- 196 充填液へのメイロンの有無及びガス吹送開始時期の変更による患者データへの影響
奥田勝紀、福山純也、土井昌樹、寺田有希、山本晃市、相田伸二、迫田道弘
京都大学医学部附属病院 医療器材部
- 197 閉鎖チャンバー式閉鎖回路を用いた on pump beating CABG の経験
～ハイリスク虚血性心疾患患者に対する検討～
光家 努¹⁾、相原輝乃¹⁾、井上一也¹⁾、峠 明香¹⁾、田井裕也¹⁾、別府政則¹⁾、森長慎治¹⁾、
松本浩伸¹⁾、黒川俊嗣²⁾、榊原 裕²⁾、西村和修²⁾
高松赤十字病院 医療機器管理課¹⁾、心臓血管外科²⁾

一般演題 人工心肺 14:30～15:30

座長 武島智隆(高知大学附属病院 ME 機器管理室)

堤 善充(社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 臨床工学室)

- 198 人工肺交換回路の作成とその有用性の検討
溝口貴之、本多俊治、小田款文、中嶋辰徳
大分大学 医学部 附属病院 医療技術部 臨床工学・歯科部門
- 199 体外循環開始後の送血回路追加を経験して
宮里恵美、福間優太、福島成文、谷村知明、錦織伸司、山中英樹、藤井義久、片寄恭次
鳥根県立中央病院 医療技術局 臨床工学科
- 200 ダブルオクルーダシステムの有用性
尾崎 稔¹⁾、小林正宏¹⁾、宮寄大介¹⁾、南雲 博¹⁾、横山茂樹²⁾、古田豪記²⁾
JA 長野厚生連 篠ノ井総合病院臨床工学科¹⁾、JA 長野厚生連 篠ノ井総合病院心臓血管外科²⁾
- 201 胸腹部大動脈瘤手術における腎保護(腎冷却法)の検討
長澤洋一、長澤建一郎、濱松貴浩、遠藤久美子、岡野隆浩、八馬 豊、今野智佳、鈴木香奈
石心会 川崎幸病院 CE 科
- 202 当院における新人体外循環教育プログラムの経験
福山純也、寺田有希、土井昌樹、奥田勝紀、山本晃一、相田伸二、迫田道弘
京都大学医学部附属病院 医療器材部
- 203 当施設における心臓血管外科手術のチーム医療に関するアンケート調査
高橋秀暢、岡原重幸、宮本聡史
広島大学病院 診療支援部 臨床工学部門

5月22日(日) 第2日目 第4会場

一般演題 補助循環 8:30~9:40

座長 吉田 豊(社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 臨床工学部 血液浄化センター)
渡邊晴美(東海医療科学専門学校)

- 204 高流量 CO₂混合ガスを PCPS の人工肺へ加温送気した際の結露対策について
林 啓介¹⁾、後藤和大²⁾、田尾伸幸¹⁾、青木 豪¹⁾、佐々木新¹⁾、村上幸司¹⁾、高橋啓歩¹⁾、
岡野慎也¹⁾、角 幸奈¹⁾、岡田弘毅¹⁾、高橋雅人¹⁾、高尾晃輔¹⁾、上田貴美子¹⁾、千田茂樹¹⁾
岡山済生会総合病院 臨床工学科¹⁾、名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部²⁾
- 205 新型インフルエンザ(A/H1N1)による ARDS に対し ECMO が有効であった1症例
岡島 力¹⁾、白石裕二¹⁾、大林輝也¹⁾、中西英元²⁾、梅末正芳³⁾、馬場啓徳³⁾
松山赤十字病院 医療技術部 臨床工学課¹⁾、同 内科²⁾、同 心臓血管外科³⁾
- 206 補助循環における安全なシステムのスイッチングに関する一考案 V V ECMO から V A
ECMO へのスイッチ
小久保領、百瀬直樹、草浦理恵、梅田千典、安田 徹、岩本典生、早坂秀幸、中島逸郎
自治医科大学附属 さいたま医療センター 臨床工学部
- 207 高知県における PCPS・ECMO に関する調査報告
武島智隆¹⁾、川村宜寛¹⁾、平野友紀¹⁾、井村大器¹⁾、市川桂助¹⁾、小川晋平¹⁾、筒井聡文¹⁾、
西村布紀子¹⁾、松田卓也¹⁾、中西 栄²⁾、三好裕之²⁾
高知県臨床工学技士会 学術委員会¹⁾、高知県臨床工学技士会²⁾
- 208 COPD 患者の重症気胸に対し PCPS を用いた肺部分切除を施行した一例
北館一彦、高井茉莉奈、佐藤邦昭、城戸喜美恵、高野正彦、中川孝太郎、間中幸一
国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院 ME 科
- 209 生体適合性処理 PCPS 回路において、ガス交換能低下を認めた2症例
長谷川静香、後藤和大、中村智裕、正木涼子、服部哲斎、梅田修平、山本伸一、原季実子、
佐藤有紀、野守純美代、鎌田 彩、一柳 宏、新美伸治、志賀美子、林 裕樹
国立大学法人 名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部
- 210 ファロー四徴症に合併した動脈管閉鎖による高度低酸素血症に対して PCPS を施行し救命し
得た一症例
中村圭佑、安孫子明博、石山智之、杉山陽子、松川陽明、吉岡 淳、阿部 功
山形大学医学部附属病院 臨床工学部

一般演題 補助循環 9:40~10:40

座長 増野谷一男(福井循環器病院)
光家 努(高松赤十字病院)

- 211 当院における補助循環の経験
布村仁亮¹⁾、横川忠一¹⁾、野村卓哉¹⁾、五味聖吾²⁾、坂有希子²⁾、阿部正一²⁾
茨城県立こども病院 臨床工学科¹⁾、茨城県立こども病院 心臓血管外科²⁾

- 212 PCPS・IABP 装着患者の他院への緊急搬送を経験して
坂本亮太
千葉市立 海浜病院 臨床工学科
- 213 心肺蘇生を目的とした ECPR の現状について SAVE J スタディにおける検証
玉城 聡¹⁾、川崎義隆¹⁾、大嶽浩二¹⁾、坂本哲也²⁾
帝京大学医学部附属病院¹⁾、帝京大学 救急医学講座²⁾
- 214 重症大動脈弁閉鎖不全症に対し術前より IABP を挿入した 1 症例
錦織伸司¹⁾、福間優太¹⁾、福島成文¹⁾、谷村知明¹⁾、宮里恵美¹⁾、山中英樹¹⁾、藤井義久¹⁾、
片寄恭次¹⁾、山内正信²⁾
島根県立中央病院 臨床工学科¹⁾、島根県立中央病院 心臓血管外科²⁾
- 215 新しい 3 機種 IABP 駆動装置の性能評価
中山雄司、佐藤百合子、田中太郎、石高拓也、古川恭子、梶原吉春
東大和病院 ME センター
- 216 IABP 7Fr ショートバルーン的安全性・有効性の確認
樋口知之¹⁾、中島基裕¹⁾、伊藤さやか¹⁾、野堀耕佑¹⁾、小山昌利¹⁾、市橋孝章¹⁾、西原裕幸¹⁾、
春田良雄¹⁾、長江宏則¹⁾、中野嘉久²⁾、浅野 博²⁾、味岡正純²⁾、加藤千英³⁾、筒井康弘³⁾、
筒井宣政³⁾
公立陶生病院 臨床工学部¹⁾、公立陶生病院 循環器科²⁾、
(株)東海メディカルプロダクツ(TMP)³⁾

一般演題 血液浄化・その他 13:30~14:30

座長 上田 晃(山田赤十字病院 臨床工学課)
宮本照彦(医療法人 中央内科クリニック)

- 217 QC 活動による透析室安全管理
島崎哲弥、福島 望、松下翔悟、山崎圭梨、熊代佳景
富山市立富山市民病院 臨床工学科
- 218 透析室における FN 導入の効果と CE の役割
古久保政徳、美馬修平、小室秀文、高宮久美子、松原孝之、織田聖章
洛和会ヘルスケアシステム 洛和会音羽記念病院 CE 部
- 219 臨床工学技士と病棟看護師との透析室業務連携の試み
塚本智子、大澤朋弘、片野 勝、原 弘之、宇田厚子、大友延一、由上智子、三原弘史
洛和会ヘルスケアシステム音羽病院洛和会 CE センター
- 220 透析室におけるフットケア定着までの取り組みとチーム医療の関わり
高橋良光¹⁾、山下文子²⁾、大谷木雄太³⁾、三角健太¹⁾、山本麻起子¹⁾、田辺幸恵¹⁾、
古海弥生¹⁾、高山ふみ¹⁾、石川多恵子¹⁾、上 陽子¹⁾、小林しのぶ¹⁾、岡野悦子¹⁾、
門間みどり¹⁾、根本博徳¹⁾
(医)蒼龍会 東松山メディカルクリニック¹⁾、(医)蒼龍会 若葉内科クリニック²⁾、
(医)蒼龍会 越生メディカルクリニック³⁾

- 221 消毒・滅菌処理前洗浄を目的とした血液・体液超強力分解洗浄剤の開発と評価
榎村友隆、佐野博之、井出孝夫
(医)社団 いでクリニック
- 222 当院、在宅血液透析における臨床工学部の管理と役割
金田一彰洋¹⁾、服部良多¹⁾、梶藤正浩¹⁾、森實篤司¹⁾、長屋 敬²⁾、太田圭洋²⁾、小川洋史²⁾
新生会第一病院 臨床工学部¹⁾、新生会第一病院 内科²⁾

一般演題 血液浄化・その他 14:30~15:30

座長 荒川昌洋(医療法人紀陽会 田仲北野田病院)
田邊芳郎(済生会 今治病院)

- 223 情報の一元化を目的とした透析管理システムの構築
藤崎洋一¹⁾、坂口 勉¹⁾、前村隆治¹⁾、荻尾賢一¹⁾、内園 誠¹⁾、實代敏行¹⁾、武田弘隆¹⁾、
堂園 創¹⁾、鎌田清太郎¹⁾、山元義光¹⁾、西 紘佑¹⁾、内田義男²⁾、徳田勝哉³⁾
公益法人 鹿児島共済会 南風病院 臨床工学科¹⁾、
公益法人 鹿児島共済会 南風病院 腎臓内科²⁾、
公益法人 鹿児島共済会 南風病院 看護部³⁾
- 224 共通通信プロトコールを利用した透析装置と電子カルテの接続について
春藤毅之、高橋一久、石守哲也、小島美香、上村秀彦
産業医科大学病院 臨床工学部
- 225 市販の汎用ソフトを使用した透析管理システムの試み
山口親光、大江久美、木戸秀子、年永京子、内村昇一、洲上清隆、西本紀一郎、村岡吉洋、
楠元慶明
南さつま中央病院 透析室
- 226 防衛医科大学校病院における透析管理システム導入に関する検討
引間史郎¹⁾、小川健作¹⁾、鈴木 修¹⁾、安藤正恵¹⁾、草間良昌¹⁾、三條芳光¹⁾、辻 明²⁾、
梶田広明²⁾、岸本由美子²⁾、大浦亜紀子²⁾、石関香織²⁾
防衛医科大学校病院 材料部¹⁾、防衛医科大学校病院 輸血・血液浄化療法部²⁾
- 227 透析通信システム「Future Net Web+Step 2」の導入評価
山下文子¹⁾、小竹文秋¹⁾、吉田 哲¹⁾、吉原正悟²⁾、大谷木雄太²⁾、高橋良光³⁾、山下芳久⁴⁾、
佐川秀介⁵⁾、藪田克史⁵⁾
(医)蒼龍会 若葉内科クリニック¹⁾、(医)蒼龍会 越生メディカルクリニック²⁾、
(医)蒼龍会 東松山メディカルクリニック³⁾、埼玉医科大学 保健医療学部 医用生体工学科⁴⁾、
日機装株式会社⁵⁾
- 228 当院における透析用中央監視システム Future Net 2の導入と使用経験
松村考志
九州厚生年金病院

5月22日(日) 第2日目 第5会場

一般演題 血液浄化・その他 8:30~9:30

座長 森脇藤代美(医療法人 松本快生会 西奈良中央病院)
植木隼人(医療法人 博文会 児玉病院)

- 229 末梢血幹細胞採取およびその周辺業務における環境整備
樋口浩二¹⁾、山中浩代²⁾、伏見美津恵¹⁾、中嶋ゆう子¹⁾、青柳和恵子¹⁾、中山麻理子¹⁾、
清水 泉¹⁾、市川太一¹⁾、岩尾憲明¹⁾
山梨大学医学部附属病院 輸血細胞治療部¹⁾、山梨大学医学部附属病院 看護部²⁾
- 230 SPP を用いた血液透析患者の下肢血流障害に対するスクリーニングの検討
美馬脩平¹⁾、小室秀文¹⁾、松原孝之¹⁾、古久保政徳¹⁾、高宮久美子¹⁾、織田聖章¹⁾、
明石有加¹⁾、近藤守寛²⁾
洛和会ヘルスケアシステム 洛和会音羽記念病院 CE部¹⁾、
洛和会ヘルスケアシステム 洛和会音羽記念病院 腎臓内科²⁾
- 231 医療用グルコース分析装置の比較検討
内田正志¹⁾、森田美穂¹⁾、猪俣 仁¹⁾、大木好明¹⁾、松金隆夫¹⁾、鈴木 満²⁾、東 仲宣²⁾
医療法人財団 松圓会 東葛クリニック病院 臨床工学部¹⁾、
医療法人財団 松圓会 東葛クリニック病院 外科²⁾
- 232 透析液 B 粉末剤自動溶解装置 TP BHI G (東亜ディーケーケー社製) の新規採用による使用
評価
石川幸広¹⁾、荒川麻衣¹⁾、森 勝義¹⁾、山本勝仁¹⁾、中谷隆浩²⁾、井関竹男¹⁾、石田真理³⁾、
石田裕則⁴⁾
仁友会 北彩都病院 診療技術部 臨床工学科¹⁾、
仁友会 泌尿器科内科クリニック 臨床工学科²⁾、内科³⁾、泌尿器科⁴⁾
- 233 透析患者における体組成の変動について
明神健太郎、瀑布川義和、松田卓也、森 優治、斧 武志、笹岡佳世、種田朋美、片田将太
島津病院
- 234 東レ社製ダイアライザートレライト CX U 使用における廃棄物軽減の実際
野口誉史、高橋堯之、山田圭太、金尾枝里香、室 祐次、篠崎友美、大扱達也、菅谷行雄
社団善仁会 小山記念病院 臨床工学科

一般演題 循環・その他 9:30~10:30

座長 高橋公德(群馬県 済生会 前橋病院)
南 茂(東京女子医科大学病院 臨床工学部)

- 235 カテーテルアブレーションのトラブル防止への取り組み
熊井良一、添田 信、高久太輝、片岡朋子、山崎隆文
亀田総合病院 ME 室

- 236 CARTO CT Merge システムを用いた食道切り出しの工夫
寺田 寛、長谷川慎一、祐成振一郎、高垣 勝
滋賀県立成人病センター臨床工学部
- 237 当院のアブレーション業務への取り組み
菊地浩之、増村龍一、村山 茂、沼田陽介、田中 孝、榎野祐介、金澤光泰、菅原康博、
小川大輔、高島賢治、高野康二
JA とりで総合医療センター 臨床工学部
- 238 気道インターベンション施行時に呼吸補助手段として V A ECMO を選択した 1 例
北岡豊永¹⁾、川村宜寛¹⁾、岡田恒典¹⁾、難波健利^{1,2)}
高知県高知市病院企業団立 高知医療センター 医療局 臨床工学科¹⁾、
高知県高知市病院企業団立 高知医療センター 医療局 麻酔科²⁾
- 239 近赤外線酸素モニタ装置 (NIRO 200NX) の使用経験
扇谷 稔、飯塚嗣久、土田愉香、民谷 愛、梶原康平、吉岡政美
心臓血管センター 北海道大野病院 臨床工学部
- 240 心拍出量モニター「AESCUON (エスクロン)」の使用経験
尾辻真矢¹⁾、高橋幸子¹⁾、宮本浩三¹⁾、土井 厚¹⁾、花隈 淳¹⁾、森下雄亮¹⁾、中井浩司¹⁾、
澤田知広¹⁾、平手裕市²⁾
名古屋掖済会病院 臨床工学部¹⁾、名古屋掖済会病院 心臓血管外科²⁾

一般演題 手術室 13 : 30 ~ 14 : 30

座長 木村政義 (兵庫医科大学病院 臨床工学室)

西手芳明 (近畿大学 生物理工学部 医用工学科)

- 241 病院統合による手術業務の変革
吉野智哉、吉田貴洋、藤川陽平、堀尾福雄、石原伸英、亀谷将之、安江 充
JA 愛知厚生連 江南厚生病院
- 242 手術室常駐による業務構築とその現状
嶋 勇輔、石山裕通、石田幸博、増田敬介
磐田市立総合病院 臨床工学科
- 243 手術症例増加に対応した手術部勤務体制の見直し
中村有希、加藤貴充、川西直樹、城間貴男、野口悟司、高階雅紀
大阪大学医学部附属病院 ME サービス部
- 244 ローテーション体制下での手術室業務の運用
中村紋子、倉島直樹、廣瀬夕紀、小堺 昭、藤巻愛子、榎本 豊
東京医科歯科大学医学部附属病院 ME センター
- 245 当院における麻酔器管理の現状
近澤啓介、井寺 喬、小野一哉、中田真央美、福田久子
公立八女総合病院

- 246 麻酔器の保守管理について～日常点検導入後の検討～
伊藤 治、佐藤伸彦、笹生亜紀子、石塚后彦
山形県立中央病院 臨床工学室

一般演題 手術室 14:30～15:20

座長 福泉剛生(健康保険 南海病院)
中西清隆(宮崎県立延岡病院)

- 247 当院臨床工学技士の手術室業務教育の検討について
吉村政信、玉元大輔、佐藤由香、秦 優、青木良之、王高芳美、藤江建朗、半田浩志、
杉本 保
社会福祉法人大阪暁明館 大阪暁明館病院 臨床工学科
- 248 手術室業務における新人教育について
二谷たか枝、木下 真、竹鼻良太、鴨川忠幸、井上博登、仲田昌司
三菱京都病院 診療技術部 臨床工学科
- 249 当院における手術室業務の教育についての振り返り
直接介助業務開始より5年を経て
三原弘史、清水広太、藤川拓磨、並河孝次
洛和会ヘルスケアシステム 音羽病院 CEセンター
- 250 術中吸引器の機種選定への対応
増井浩史、広瀬徳勝、村松明日香、神谷典男、鈴木克尚、北本憲永
聖隷浜松病院 臨床工学室
- 251 手術室に於ける医療機器購入マネージメント
定 亮志、松尾光則、升田吾子、花岡正志、東郷好美、北村孝一、川岡卓幸、伊藤正子
大阪市立大学医学部附属病院 臨床工学科

5月22日(日) 第2日目 第6会場

一般演題 学生セッション 8:30～9:20

座長 遠藤正寿(大分臨床工学技士専門学校)

- 252 血液流量と尿素窒素除去量との検討
佐々井瞬¹⁾、井内大輝¹⁾、中尾亮太¹⁾、宮川修平¹⁾、原 大志¹⁾、中田雅大¹⁾、堀 純也¹⁾、
尾崎眞啓¹⁾、中川益生¹⁾、大野開成²⁾、林 国人²⁾
岡山理科大学 理学部 応用物理学科 医用科学専攻¹⁾、医療法人雄栄会 角田医院²⁾
- 253 血液回路ピローは脱血不良モニターとして可能か
玉井智也、原 大志、佐々井瞬、宮川修平、中田雅大、井内大輝、中尾亮太、堀 純也、
尾崎眞啓
岡山理科大学 理学部 応用物理学科 医用科学専攻

- 254 人工透析用穿刺針における流れの評価に関する研究
高原愛雅¹⁾、押川千穂¹⁾、林 佳那¹⁾、小川 裕¹⁾、山田賢志¹⁾、塩田賢志^{1,2)}、高橋浩司³⁾、
尾崎眞啓¹⁾、堀 純也^{1,2)}
岡山理科大学 理学部 応用物理学科 医用科学専攻¹⁾、
岡山理科大学 大学院 理学研究科 応用物理学専攻²⁾、株式会社アスプ³⁾
- 255 地域における水処理システムの相違
松島幸佑、香月一志、古賀裕弥、野坂 瞭、春田恭兵、安富祐也、山内一馬
福岡医科歯科技術専門学校 臨床工学技士科
- 256 MF 法使用時における圧力負荷の影響
西田英樹、高良憲久、江藤知保、渡邊 優、砂子澤裕、丹下佳洋、右田平八、戸畑裕志、
竹澤真吾
九州保健福祉大学 保健科学部 臨床工学科

一般演題 学生セッション 9:20~10:10

座長 白根康次(日本文理大学医療専門学校 臨床工学科)

- 257 紫外線と血液回路に関する基礎研究
中田雅大、原 大志、佐々井瞬、宮川修平、玉井智也、井内大輝、中尾亮太、堀 純也、
尾崎眞啓
岡山理科大学 理学部 応用物理学科 医用科学専攻
- 258 酸素吸入による生体反応について自律神経系を中心に
井村 岳、藤野瑛里加、丹下佳洋、砂子澤裕、右田平八、戸畑裕志、竹澤真吾
九州保健福祉大学 保健科学部 臨床工学科
- 259 睡眠時無呼吸症候群(SAS)のスクリーニング検査に併用した自律神経系作用の測定
池田奈津希、江藤源起、長谷川志帆、右田平八、丹下佳洋、砂子澤裕、戸畑裕志、竹澤真吾
九州保健福祉大学 保健科学部 臨床工学科
- 260 1.3ATA 健康気圧装置 HCC の ECG スペクトル解析法と VAS の評価について
上間貴志、河野圭将、佐藤謙太、右田平八、丹下佳洋、砂子澤裕、戸畑裕志、竹澤真吾
九州保健福祉大学 保健科学部 臨床工学科
- 261 簡易保護接地線抵抗測定器の校正方法の検討
田村裕志¹⁾、岡 一機¹⁾、秋山和輝¹⁾、川村真未²⁾、山崎 匠¹⁾、堀 純也^{1,2)}
岡山理科大学 理学部 応用物理学科 医用科学専攻¹⁾、
岡山理科大学大学院理学研究科応用物理学専攻²⁾

一般演題 学生セッション 10:10~11:00

座長 尾崎眞啓(岡山理科大学 理学部応用物理学科)

- 262 携帯電話機能抑止装置が医療機器に与える影響
石田 開¹⁾、松岡美樹²⁾、廣瀬 稔^{1,2)}、鶴田陽和^{1,2)}、竹内昭博^{1,2)}、池田憲昭^{1,2)}
北里大学大学院 医療系研究科¹⁾、北里大学 医療衛生学部 臨床工学専攻²⁾
- 263 医療機器の力率測定によるエネルギー効率の検討
持屋美季、甲斐真帆、中垣内友規、右田平八、丹下佳洋、砂子澤裕、戸畑裕志、竹澤真吾
九州保健福祉大学 保健科学部 臨床工学科
- 264 現場 CE が求めるコミュニケーション能力について
増野良輔、堺井寛貴、古賀大貴、杉野聖也、中嶋公大、山口翔太郎
福岡医科歯科技術専門学校 臨床工学技士科
- 265 国家試験及び ME 2 種対策用 e learning システム
阿部義啓¹⁾、佐々木諒¹⁾、渡邊翔太郎¹⁾、泉 朋伸²⁾、北間正崇²⁾、木村主幸²⁾、有澤準二²⁾
北海道工業大学大学院 工学研究科 応用電子工学専攻¹⁾、
北海道工業大学 医療工学部 医療福祉工学科²⁾
- 266 臨床工学技士養成校としての本校の特色
井 晴彦、羽田野功洋
日本文理大学医療専門学校 臨床工学科 2年

一般演題 安全対策 13:30~14:30

座長 福原正史(つるぎ町立半田病院 診療支援部 臨床工学科)

梅木正純(健康保険 南海病院)

- 267 輸液投与時に気泡アラームの未検知が疑われた事例の検証
渡邊史宏、小野達也、斉藤和明、斉藤知秀、高田友人、高橋祐太、井川智義、前田美紀、
田嶋悠輔
足利赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課
- 268 シリンジポンプ使用中における閉塞エラーの起因によるシリンジ内の薬液逆流事故の2例について
塩田展也、平岩克規
社会福祉法人 聖霊会 聖霊病院 臨床工学部
- 269 輸液セットの種類による閉塞圧の検討
桑原靖之、花田卓哉、小林有紀枝、岩城秀平、山本泰伸
地方独立行政法人 静岡県立こども病院 診療支援部 臨床工学科
- 270 輸液ポンプがエトポシド注の結晶析出に与える影響について
久松 学¹⁾、大谷俊裕²⁾、小松崎達也¹⁾、近藤加織¹⁾、藤枝敏知¹⁾、細川正浩¹⁾、福村浩一¹⁾、
小橋和彦¹⁾、常盤英文²⁾、上野信一¹⁾
JA 茨城県厚生連 総合病院 土浦協同病院 臨床工学部¹⁾、
JA 茨城県厚生連 総合病院 土浦協同病院 薬剤部²⁾

- 271 輸液ポンプおよびシリンジポンプの総入れ替えを経験して
浅香優子、鳥居一喜、西堀英城、福田賢二、鈴木 完、野村美歩、関原宏幸、東哲士人、
伊藤克佳、堤 博志、押山貴則、西山謙一、大段 剛、小林 力
昭和大学藤が丘病院 臨床工学部
- 272 輸液ポンプの管理・運用を ME 室管理（中央管理）に変更して
星加雅秀、阿部和也、吉岡淳志
財団法人積善会付属十全総合病院 ME 室

一般演題 安全対策 14：30～15：30

座長 林 博之（医療法人 明和会 田蒔病院 臨床工学部）
房前 勲（天心堂 へつぎ病院）

- 273 臨床工学技士による医療安全からみたベッド管理
第2報 JIS 規格改正に伴う当院の取組を中心に
森田 猛、高道昭一、嶋岡健志、宮島哲也、山東奈津子、小林千里、倉石 俊、黒田治樹
富山大学附属病院 医療機器管理センター
- 274 医療安全における外部事例の有効活用
今道照一、荒川昌洋
和泉市立病院 医務局 臨床工学科
- 275 ME 部門立ち上げに際して
澤田正二、徳永幸子、古田貴志、水野良彦
社会福祉法人京都社会事業財団西陣病院 臨床工学検査科 ME 部門
- 276 緊急医療要請バッグの使用
野口壮一、高倉照彦、鈴木茂樹、近藤敏哉、宇佐見直、菊地真未、副島 徹、真崎健吾、
菅野将也、石井智樹、須川麻美、菅谷友里恵、古澤 剛
亀田総合病院 ME 室
- 277 臨床工学室発足3年目の現状と課題
石塚后彦、伊藤 治、笹生亜紀子、佐藤伸彦
山形県立中央病院 臨床工学室
- 278 当センターの感染対策の取り組み ～ウォッシャーディスインフェクターの導入～
白井敦史、早速慎吾、東條圭一、稲毛 博、古平 聡、國香正見、佐藤恵莉奈
北里大学病院 ME センター部

5月22日(日) 第2日目 第7会場

一般演題 集中治療 8:30~9:20

座長 山下敬雄(北陸中央病院)

- 279 Fundamental Critical Care Support における臨床工学技士の関わり
関谷 理¹⁾、矢田哲康¹⁾、清水 徹¹⁾、児玉貴光²⁾、藤谷茂樹²⁾、館田武志³⁾
聖マリアンナ医科大学病院 CE 部¹⁾、聖マリアンナ医科大学 救急医学²⁾、
聖マリアンナ医科大学 麻酔学教室³⁾
- 280 集中治療領域における治療の選択と臨床工学技士の関わり
前田智美¹⁾、田中祥子²⁾、高田睦子³⁾
国民健康保険 小松市民病院¹⁾、看護部²⁾、循環器内科³⁾
- 281 パルスオキシメータ測定部位の検討
酒井徳昭、岡田 良、田中航太
第二岡本総合病院 臨床工学科
- 282 心原性心肺停止症例に対する軽度低体温療法
~ 血管内冷却法 (THERMOGARD・XP) の使用経験 ~
道越淳一、森田 真、古賀章太、清田佳久、西谷充司、伊藤朋晃、片山浩二、鶴田 茂、
大畑善治、丹生治司
小倉記念病院 検査技師部 工学課
- 283 心原性心肺停止症例に対する軽度低体温療法 ~ 各種冷却法による温度管理精度の比較検討 ~
道越淳一、森田 真、古賀章太、清田佳久、西谷充司、伊藤朋晃、片山浩二、鶴田 茂、
大畑善治、丹生治司
小倉記念病院 検査技師部 工学課

一般演題 高気圧酸素・救急医療 9:20~10:10

座長 岡崎史紘(東京医科歯科大学医学部附属病院)

田中 淳(佐賀大学医学部附属病院)

- 284 壊死性筋膜炎及び敗血症と診断され救急搬送された1例 HBO 第二種装置内人工呼吸器使用
による CE の役割
赤嶺史郎、坂名城牧子、神谷敏之、嘉数太志、向畑恭子、垂澤一輝
特定医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 臨床工学部
- 286 高輝度光源装置 CLV 260SL が故障した1例 RBG フィルター外れを経験して
清水朋子¹⁾、山之内康浩¹⁾、若松 浩¹⁾、梶尾 恵¹⁾、久野由乃¹⁾、杉浦由実子¹⁾、
水谷 瞳¹⁾、天野陽一¹⁾、濱島英司²⁾
刈谷豊田総合病院 臨床工学科¹⁾、内科²⁾

- 287 当院における救急医療拡大の検討
東使 明、齊藤詩織、藤田慎吾
深谷赤十字病院 臨床工学課
- 288 DMAT (Disaster Medical Assistance Team) における臨床工学技士の必要性
花隈 淳¹⁾、平手裕市^{1,2)}、北川喜己^{1,3)}
名古屋掖済会病院 臨床工学部¹⁾、心臓血管外科²⁾、救命救急センター長³⁾
- 289 鹿児島における飛行艇 US 2とドクターヘリとの連携の可能性
鎌田清太郎¹⁾、坂口 勉²⁾、三戸恵一郎³⁾
公益法人 鹿児島共済会 南風病院 臨床工学科 / 救急救命士¹⁾、
公益法人 鹿児島共済会 南風病院 臨床工学科²⁾、倉敷芸術科学大学 生命科学科³⁾

一般演題 その他 10:10 ~ 10:40

座長 姫野栄一 (医療法人 慈愛会 岩男病院)

- 290 一般社団法人富山県臨床工学技士会 Y board 富山の取組と成果
山下敬雄^{1,2)}、小島静香^{1,2)}、筒口崇之²⁾、松下翔吾²⁾、宮島哲也²⁾、山口雄太^{1,2)}、
山東奈津子²⁾
一般社団法人富山県臨床工学技士会¹⁾、Y-board 富山²⁾
- 291 若手技士から技士会の活性化を目指して
佐々木新、高尾晃輔、河合基夫、清川 敏、佐々木恵、竹本和憲、田中昭彦
(社)岡山県臨床工学技士会 総務部 Young Challenge Up 委員会
- 292 岐阜県臨床工学技士会における人材活性化委員会の取り組み
岩尾昌之、岩田雄義、伊藤理一、工藤恵子、武安美希子、志村貴之
一般社団法人岐阜県臨床工学技士会 人材活性化委員会 NextG

一般演題 ペースメーカー 13:30 ~ 14:20

座長 野村知由樹 (医療法人 医誠会 都志見病院 臨床工学部)

芹山康雄 (国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院)

- 293 心拍出量モニタ AESCULON (エスクロン)(オスピカメディカル社製)によるCRT患者
の設定最適化の試み
森下雄亮¹⁾、高橋幸子¹⁾、宮本浩三¹⁾、土井 厚¹⁾、花隈 淳¹⁾、中井浩司¹⁾、澤田知広¹⁾、
尾辻真矢¹⁾、平手裕市²⁾、佐野宏明³⁾
名古屋掖済会病院 臨床工学部¹⁾、心臓血管外科²⁾、循環器内科³⁾
- 294 当院における Antitachycardia Pacing の停止率
多賀谷正志、原 和信、入船竜史、小田洋介、半田宏樹、市川峻介、石崎光理
独立行政法人国立病院機構呉医療センター 麻酔科 ME 管理室

- 295 メドトロニック社製遠隔モニタリングシステムの使用経験
長見英治¹⁾、牧之内崇^{1,2)}、浅野達彦²⁾、石橋 聡²⁾、山内雅人²⁾、森脇龍太郎³⁾、
伊良部真一郎³⁾、石川康朗²⁾、深尾 立⁴⁾
千葉労災病院 臨床工学部¹⁾、千葉労災病院 循環器科²⁾、千葉労災病院 救急・集中治療部³⁾、
千葉労災病院 病院長⁴⁾
- 296 当院における遠隔モニタリング機能付きペースメーカーの活用の検討
小川大輔、高野康二、高島賢治、菊地浩之、菅原康博、金澤光泰、槇野祐介、田中 孝、
沼田陽介、村山 茂、増村龍一
JA とりで総合医療センター 臨床工学部
- 297 植込み型デバイスに対する遠隔モニタリング (Merlin.net) の試み
前野 幹¹⁾、佐々木亮¹⁾、太田 稔¹⁾、石川勝清¹⁾、遠田麻美¹⁾、竹内千尋¹⁾、岡本花織¹⁾、
加藤伸彦¹⁾、横式尚司²⁾、三山博史²⁾、渡邊昌也²⁾、筒井裕之²⁾
北海道大学病院 ME 機器管理センター¹⁾、北海道大学病院 循環器内科²⁾

一般演題 ペースメーカー 14:20~15:10

座長 石田裕伸 (健康保険 南海病院)

伊藤朋晃 (社会保険 小倉記念病院)

- 298 千葉労災病院における電子カルテ導入によって効率化されたペースメーカー業務
長見英治¹⁾、石井利幸¹⁾、小倉 健¹⁾、久我洋史¹⁾、牧之内崇²⁾、浅野達彦²⁾、石橋 聡²⁾、
山内雅人²⁾、石川康朗²⁾、森脇龍太郎³⁾、深尾 立⁴⁾
千葉労災病院 臨床工学部¹⁾、千葉労災病院 循環器科²⁾、千葉労災病院 救急・集中治療部³⁾、
千葉労災病院 病院長⁴⁾
- 299 ペースメーカー埋め込み業務時における業務の改善と低減に向けた取組み
中嶋浩詞¹⁾、伊藤秀明¹⁾、大橋真弓¹⁾、吉田直明¹⁾、石井祐次¹⁾、柴田永利子¹⁾、東 秀一¹⁾、
中川 尚¹⁾、鷲尾享之¹⁾、山本裕隆¹⁾、成瀬友彦²⁾
春日井市民病院 臨床工学技術室¹⁾、春日井市民病院 内科²⁾
- 300 当院における小児ペースメーカー外来業務の現状
渡部 悟¹⁾、古川博一¹⁾、根本貴史¹⁾、那須敏裕¹⁾、菅原誠一¹⁾、小林曆光¹⁾、千葉二三夫¹⁾、
八田英一郎²⁾
手稲溪仁会病院 臨床工学部¹⁾、手稲溪仁会病院 心臓血管外科²⁾
- 301 当院での植え込みデバイス管理業務と臨床工学技士間での教育の現状
松本景史、今西あさ美、久保 博、勝賀瀬朗、三沼英彦、高木敦史、宇野真一、與古光猛
大阪厚生年金病院 臨床工学室
- 302 ペースメーカークリニックでの簡素化・短縮化への試み
中鉢 亮、千田貴広、今野基世、伊藤孝彦、鈴木雅和、菊地 徹
東北厚生年金病院 臨床工学室

5月22日(日) 第2日目 第8会場

一般演題 教育 8:30~9:20

座長 砂子澤裕(九州保健福祉大学 保健科学部 臨床工学科)

- 303 未来を担う医療人の発掘～体験型職業経験「アドベンチャーホスピタル」を開催してみよう
田岡幸恵、峰松佑輔、湊 拓巳、森 耕平
独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター 臨床工学室
- 304 家族チーム制を導入した新人教育の試み
高宮久美子、椋田祐二、小室秀文、古久保政徳、美馬脩平、織田聖章
洛和会ヘルスケアシステム 洛和会音羽記念病院 CE部
- 305 新卒医療専門職が直面する学校教育の問題 臨床工学技士新卒者の視点から
福田信吾¹⁾、武田 明¹⁾、米澤久幸²⁾、藤部百代³⁾、宮本靖義⁴⁾、矢澤浩成⁴⁾
中部大学技術医療専門学校 臨床工学技士科¹⁾、中部大学 生命健康科学部 理学療法学科²⁾、
国立病院機構 東尾張病院³⁾、中部大学技術医療専門学校 理学療法学科⁴⁾
- 306 臨床工学技士養成校の修業年限別にみたキャリア意識に関する研究
卒後の業務実態との関連検証
高橋純子、泉田洋志、飯田安彦、石田洋一
学校法人 京都保健衛生専門学校 臨床工学技士専攻科
- 307 当院の臨床工学部門における新人教育体制について
佐瀧芳久、梶原めぐみ、西村崇志、田端祐介、牟田裕美、淵脇浩之、谷口賢二郎
鹿児島大学病院 臨床技術部 臨床工学部門

一般演題 教育 9:20~10:10

座長 加藤伸彦(北海道大学病院)

- 308 (社)福岡県臨床工学技士会における学術・組織向上への取り組み
～専門分野別委員会を導入して～
大塚 紹^{1,2)}、井福武志²⁾、北崎友香²⁾、下田英津子²⁾、小島英樹²⁾、三島博之²⁾、
濱 孝一²⁾、矢野隆史²⁾、高取清史²⁾、金子芳一²⁾、本田裕之²⁾
杉循環器科内科病院¹⁾、(社)福岡県臨床工学技士会²⁾
- 309 医療教育 NPO の設立
心技体に優れた医療従事者になるための「学び」と「学びの場」を提供する
佐藤和弘^{1,2,3)}、丸山今日子^{1,4)}
医療教育 NPO しんじつのしゅんかん¹⁾、医療法人社団英友会 堀本クリニック²⁾、
グロービス経営大学院 経営研究科 経営専攻³⁾、清田クリニック⁴⁾

- 310 若手技士参加率向上のための富山県臨床工学技士会生涯教育の取り組み
 笹山真一^{1,2)}、堀田直樹^{1,2)}、森田幸浩^{1,2)}、徳道久就^{1,2)}、山下敬雄^{1,2)}、斉藤理恵¹⁾、
 小島静香¹⁾、高道昭一¹⁾、森田 猛¹⁾、宮野勝利¹⁾、熊代佳景¹⁾、渋谷 登¹⁾、山下智之¹⁾、
 山口雄太¹⁾
 一般社団法人富山県臨床工学技士会¹⁾、教育部²⁾
- 311 シミュレーション教育に対する臨床工学技士の関わり
 中山雅俊¹⁾、佐野真友¹⁾、早澤哲弥¹⁾、田島行雄¹⁾、大林恭子²⁾、坂入 徹³⁾、横濱章彦³⁾、
 大山良雄^{3,4)}、竹吉 泉⁴⁾、峯岸 敬³⁾
 群馬大学医学部附属病院 ME 機器管理部門¹⁾、群馬大学医学部附属病院 薬剤部²⁾、
 群馬大学医学部附属病院 医療人能力開発センター³⁾、
 群馬大学医学部附属病院 病態総合外科学⁴⁾
- 312 ケース・メソッド教育によるディスカッション型授業の設計・開発
 佐藤和弘^{1,2,3)}、丸山今日子^{1,4)}
 医療教育 NPO しんじつのしゅんかん¹⁾、医療法人社団英友会 堀本クリニック²⁾、
 グロービス経営大学院 経営研究科 経営専攻³⁾、清田クリニック⁴⁾

一般演題 教育 10:10~11:00

座長 渡邊晴美(東海医療科学専門学校)

- 313 新卒者教育の現状と今後の課題 パスキュラーアクセス穿刺より
 畑 綾子、松橋妙子、久保裕子、田中昭彦
 重井医学研究所附属病院 臨床工学部
- 314 ペースメーカー関連業務の教育方法の検討
 広瀬徳勝、神谷典男、増井浩史、村松明日香、大澤真智子、田中良樹、北本憲永
 聖隷浜松病院 臨床工学室
- 315 ローターに対する到達度評価表の導入
 東條圭一、稲毛 博、野村智之、小山 誠、白井敦史、佐藤正憲、古平 聡、藤井正実、
 木下春奈
 北里大学病院 ME センター部
- 316 院内シリンジポンプ研修用に作成した教育用ツールの有効性
 梅澤東光¹⁾、梶川友学²⁾、加納 敬¹⁾、里野剛之¹⁾
 成和会 西新井病院¹⁾、成和会西新井病院附属 成和腎クリニック²⁾
- 317 看護師に対する ME 機器アンケート調査
 小瀧崇行、石井真佐隆、芝田正道、佐藤敏郎、川名由浩、中野清治
 東京女子医科大学東医療センター ME 室

一般演題 呼吸 13:30~14:30

座長 外口敬作(済生会 熊本病院)
花田琢磨(群馬県立心臓血管センター)

- 318 高齢の患者に対する ASV 導入の経験
浦上理加、大野 進、赤松俊二
滋賀県立成人病センター 臨床工学部
- 319 オートセット CS ASV を導入した 1 例
臨床工学技士の関わり
森圭一郎、藤野英治、杉山和哉、藤井和弥、中村理美、上田健史、前原友哉、吉本和輝、
松本裕則
公立山城病院 臨床工学室
- 320 高度肥満患者に対する ASV が有効であった 1 例
加藤恭浩¹⁾、水野琢呂¹⁾、児玉暁人¹⁾、宮本敢右²⁾、若松 亮²⁾、吉野雅文²⁾、高見和久³⁾、
高橋茂清⁴⁾
社会医療法人厚生会 木沢記念病院 医療技術部 ME 技術課¹⁾、
社会医療法人厚生会 木沢記念病院 腎臓内科²⁾、
社会医療法人厚生会 木沢記念病院 内分泌代謝内科³⁾、
社会医療法人厚生会 木沢記念病院 救急部門⁴⁾
- 321 肺切除後の NPPV 使用効果について
中川隼斗¹⁾、衣川由美¹⁾、林 道代¹⁾、人見泰正¹⁾、柳田正志²⁾、伊藤和弘³⁾
綾部市立病院 医療技術部 臨床工学科¹⁾、綾部市立病院 呼吸器外科²⁾、
公立山城病院 呼吸器外科³⁾
- 322 ER における心原性肺水腫への早期 NPPV 導入の有用性 ~ Transportation NPPV ~
浦志崇久¹⁾、上山秀雄¹⁾、中島隆行¹⁾、手塚まなみ¹⁾、村上史和¹⁾、初井英利²⁾、恒吉俊美²⁾、
門上俊明³⁾
福岡県済生会二日市病院 臨床工学室¹⁾、救急部²⁾、循環器内科³⁾
- 323 BIPAP VISION におけるリーク量による FiO₂ の違い
鈴木茂樹、近藤敏哉、宇佐見直、菊地真未、副島 徹、菅野将也、野口壮一、石井智樹、
須川麻美、菅谷友里恵、古澤 剛、高倉照彦
亀田総合病院 ME 室

一般演題 呼吸 14:30~15:30

座長 田中正次(KKR 高松病院 睡眠呼吸センター)
右田平八(九州保健福祉大学)

- 324 小児 NIV 療法における院内用と在宅用の機種統一
大野 進^{1,2)}、石井菜緒美^{1,2)}、浦上理加¹⁾
滋賀県立成人病センター 臨床工学部¹⁾、滋賀県立小児保健医療センター²⁾

- 325 在宅人工呼吸療法における臨床工学技士の役割
色摩隆行、須藤智亮、大園勝行、中川忠広、新関 茜
財団法人 三友堂病院 ME 機器管理室
- 326 筋萎縮性側索硬化症患者の人工呼吸療法の検討
他院共同管理中患者の当院臨床工学技士の役割について
藤江建朗¹⁾、玉元大輔¹⁾、秦 優¹⁾、佐藤由香¹⁾、青木良之¹⁾、王高芳美¹⁾、吉村政信¹⁾、
半田浩志¹⁾、杉本 保¹⁾、井上千尋²⁾
社会福祉法人 大阪暁明館病院 臨床工学科¹⁾、社会福祉法人 大阪暁明館病院 神経内科²⁾
- 327 臨床工学技士による睡眠時無呼吸療法業務への取り組み
水口裕梨、嵯峨聖之、岩尾昌之
医療法人信愛会 暇生会脳神経外科病院 臨床工学科
- 328 維持透析患者における睡眠時呼吸障害の比較
諸田祐希¹⁾、太田友里絵¹⁾、立崎健一¹⁾、高橋公德¹⁾、中西秀雄¹⁾、小泉昌弘²⁾、菅 真一³⁾、
河合弘進³⁾、廣井知歳⁴⁾、福田丈了⁴⁾
群馬県済生会前橋病院 臨床工学科¹⁾、群馬県済生会前橋病院 透析センター²⁾、
群馬県済生会前橋病院 腎臓内科³⁾、群馬県済生会前橋病院 循環器内科⁴⁾
- 329 非侵襲的陽圧換気療法におけるマスク接触圧の検討
神戸幸司¹⁾、小副川知子²⁾、土屋 香²⁾、小島健太郎¹⁾、土井麻由美¹⁾、黒川大樹¹⁾、
高村明男¹⁾、横山菊次郎¹⁾、奥村誠子³⁾
小牧市民病院 臨床工学科¹⁾、小牧市民病院 看護局²⁾、小牧市民病院 形成外科³⁾

共催セミナー 1

5月21日(土) 第2会場 12:15~13:15

透析医療におけるヒューマンエラー ~エラーは原因ではなく結果~

座長 山家敏彦(社会保険中央総合病院 臨床工学部)

講師 河野龍太郎(自治医科大学医学部 メディカルシミュレーションセンター 医療安全学)

共催 協和発酵キリン株式会社

共催セミナー 2

5月21日(土) 第3会場 12:15~13:15

腎性貧血治療の変遷と今後の展望

座長 友 雅司(大分大学医学部附属病院 腎臓内科診療准教授)

講師 川西秀樹(あかね会 土谷総合病院 副院長)

共催 中外製薬株式会社

共催セミナー 3

5月21日(土) 第4会場 12:15~13:15

カーボスターのポテンシャルを整理すると

座長 岩本ひとみ(医療法人天神会 古賀病院21 血液浄化センター 臨床工学部 技士長)

講師 芝本 隆(医療法人秀和会 秀和総合病院 臨床工学部 部長)

共催 味の素製薬株式会社

共催セミナー 4

5月21日(土) 第5会場 12:15~13:15

イオン交換樹脂の水処理・医薬品への応用

~意外と知られていないポリスチレンスルホン酸ナトリウムの活用分野~

座長 小林 力(昭和大学藤が丘病院 臨床工学部 技士長)

演題1 イオン交換樹脂の開発の歴史と水処理への応用

講師 城 昭典(熊本大学大学院 自然科学研究科 教授)

演題2 知って得する!ポリスチレンスルホン酸ナトリウムのユニークな働き

講師 北岡建樹(望星病院 院長)

共催 鳥居薬品株式会社

共催セミナー 5

5月21日(土) 第6会場 12:15~13:15

手術時間延長が患者にもたらす影響について～内視鏡手術機器/機器管理の観点から～

座長 山田佳央(医療法人社団 寿量会 熊本機能病院/一般社団法人 熊本県臨床工学技士会 会長)

講師 北野敬明(大分大学医学部 医学教育センター教授/日本麻酔学会認定麻酔指導医)

共催 オリンパスメディカルシステムズ株式会社

共催セミナー 6

5月22日(日) 第2会場 12:15~13:15

病院内における水の管理

座長 森上辰哉(医療法人五仁会 元町 HD クリニック 技士長)

演題 1 透析液清浄化管理の留意点

講師 岩本ひとみ(医療法人天神会 古賀病院21 臨床工学部 技士長)

演題 2 当院における透析液清浄化の現状と対策(または対応)

講師 橋口誠一(熊本中央病院 透析室)

共催 ニプロ株式会社

共催セミナー 7

5月22日(日) 第3会場 12:15~13:15

バスキュラーアクセス機能不全に対する臨床工学的アプローチについて
～再循環率測定機能の有用的な活用方法～

座長 土田健司(医療法人川島会 川島病院 副院長)

講師 小野淳一(川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科)

共催 日機装株式会社

共催セミナー 8

5月22日(日) 第4会場 12:15~13:15

新型ダイアライザーへの期待と臨床効果

座長 山下明泰(湘南工科大学 工学部 人間環境学科 教授)

演題1 新型ダイアライザー NV の製品コンセプト

講師 上野良之(東レ株式会社 先端材料研究所)

演題2 抗血栓性を向上した新型ダイアライザーの臨床特性

講師 上野信一(土浦協同病院 臨床工学部 工学技士部長)

共催 東レ・メディカル株式会社

共催セミナー 9

5月22日(日) 第5会場 12:15~13:15

長時間透析ノススメ~透析患者さんのために透析施設ができること~

座長 小野信行(医療法人誠医会 松山医院大分腎臓内科)

講師 前田兼徳(医療法人兼愛会 前田病院 副院長)

共催 ガンプロ株式会社

共催セミナー10

5月22日(日) 第6会場 12:15~13:15

空気環境から考える透析業務

透析液清浄化における微生物制御三原則から

座長 峰島三千男(東京女子医科大学 臨床工学科 教授)

講師 松尾賢三(医療法人八幡クリニック 院長)

共催 旭化成クラレメディカル株式会社
